# 令和4年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和4年度 一般会計 当初予算参考資料 (歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町【教育総務課】

# 令和4年度 一般会計

# 歳出予算事業概要書 目次

# 歳出予算

款	項	ページ
9. 教育費		
	1. 教育総務費	1
	2. 小学校費	18
	3. 中学校費	32
	4. 社会教育費	44

# 歳出予算事業概要書

	4平)				Ŧ	木侧女百	3			,	
年		当初予算									<u>単位:千円)</u>
款	09	当初予算	項   01   教育総務費	目	02	事務局費		所属 010101	2600-0000 教育	<b>育総務課</b>	
	大	0012   いじめ問題対策事業		(簡略番号:013386)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
丰業	中					事 業 費	234	196	38	196	
<b>芦木</b>	1 /1				E	ⅎ₊ 国庫支出金				-	
	細				,	原具支出金					
	期間		<b>│新規・継続│</b> 継続	臨·経 経常		为 地方債					
圣費	区分	未設定	事業の種類  未設定			듧   その他					
	独区分		┃ 目的区分   教-教-教	育総務費	Ľ	一般知识	234	196	38	196	
	業概要					【事業費内訳】					
		の概要と必要性				節	本年度要求	本年度査定	節		本年度査定
<u> </u>	事業ℓ	の概要】いじめ防止対策推進法の	成立を受け、各学校、教育	「委員会において「湯梨 <b>」</b>		01 報酬	132	2 132	16 公有財産購入	費	
		じめ防止対策基本方針」にあるい				02 給料			17 備品購入費		
		の必要性】①いじめ防止対策推進				03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付	付金	
M	ごめり	<b>防止等のために必要な措置を講ず</b>	る責務を有する」とある。	②同法第22条、24条、	(	04 共済費			19 扶助費		

05 災害補償費

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

14 工事請負費

15 原材料費

【補助金】

補助金等の名称

補助基本額

部

章

節

(実施計画)

実施

計画

08 旅費

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

#### 2. 根拠法令

いじめ防止対策推進法、湯梨浜町いじめ防止対策基本方針、湯梨浜町いじめ問題調査委員 会等設置条例

28条1項等に基づき学校並びに教育委員会に設置するいじめ防止等の対策のための各組織

に、心理や福祉等に関する専門的な知識を有する者、また第三者の参画を図ることで、公

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

正、中立性を保つ必要がある。以上により本事業を実施する。

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】①各校における「いじめ対策委員会」が開催できる体制整備、②学校だけで解決が困難ないじめ事案に「いじめ問題サポートチーム」が必要な支援等を実施、③重大事態に至ったいじめ事案の事実関係を明確にするための調査活動を可能とする「いじめ問題調査委員会」の設置を可能とする体制整備

#### 【事業の効果】

- ・必要に応じ各校が専門的な知識を有する者の参画を得て自校におけるいじめの防止等に 関する措置を実効的に行うことができる。
- 教育委員会において、専門的な知識を有する者の参画を得て、解決が困難ないじめ問題の解決に向け必要な支援、措置を講ずるための指示を行うことができる。
- 発生事案に直接関係のない第三者の参画によって公正で中立ないじめの事実関係を明確にする調査が可能となる。

#### 【令和3年度評価】

サポートチーム会議を1事例で開催した。体制が整備されていることにより、迅速に 対応することができた。

6. 財源の説明

【一般財源】 234千円

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

補助率

20 貸付金

24 積立金

27 繰出金

予備費

10 25 寄附金 9 26 公課費

65

18

21 補償、補填及び賠償金

合 計

補助金額

138

234

234

実施計画

計上額

65 22 償還金、利子及び割引料

18 23 投資及び出資金

# 歳出予算事業概要書

見年		1	当初予算			·				•		<del>-</del>					単位:千円)
款	09	教育費		項	01 教育総務	費		目	02	事務	8局費		所属 01010	12600-0000	教育総	診務課	
	大	0021	中部子ども支援セ	ンター運営	費負担金	(簡單	咯番号:(	013421)		Σ	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前	年度現計 i	前々年度決算
事業	中									事	事業 費	1, 715	1, 50	2	213	1, 502	1, 53
井木	小									財	国庫支出金						
	細									源一	県支出金						
	期間		4. 1~令 5. 3.31				·経	経常		内一	地方債						
圣費[	区分	未設定			<b>¢の種類</b> 未設定					訳	その他						
助単犭	蚀区分			目	的区分 教一教	女一教育総務	务費			하	一般財源	1, 715	1, 50	2	213	1, 502	
【事第	<b>美概</b> 要	更】								【事	業費内訳】						
		り概要と	必要性	<u> </u>		_					節	本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定
【事	事業の	り概要】								01 粛	<b>设酬</b>			16 公有財產	<b>Ĕ購入費</b>		

児童生徒の人間関係づくりや学習活動、相談活動等を通して不登校児童生徒の学校復帰 (再登校)を支援するために、中部地区市町で設置している中部子ども支援センターの職員 配置や運営にかかる負担金。 (設置場所:倉吉市福庭町1丁目298番地)

児童生徒の不登校及び不登校に関する相談は近年多い状況が続き、その内容や状況は複 雑多様化している。様々な方面での相談を求める保護者や子どもを支援し、問題解決に向 けて家庭・学校・関係機関等と連携しながら適切な対処対応に取り組んでいる。

#### 【事業の必要性】

中部子ども支援センターは、不登校に悩む保護者や児童生徒の支えとなり、学校復帰だ けでなく心のケアにも取り組んでおり、その果たす役割は非常に大きなものがある。

2. 根拠法令

中部子ども支援センター規約

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、子どもや保護者、学校の相談に対応し、中 部子ども支援センター及び関係者との連絡調整を行っていく。

【事業の効果】

不登校に悩む児童生徒の学校復帰を図る機会となる。

【令和3年度評価】

本町の不登校児童生徒は依然として多い傾向にある。この不登校児童生徒のうち、中部 子ども支援センターに通級したりセンターが開催する体験学習に参加している児童生徒が 数名おり、このセンター通級を経て、学校復帰を果たした生徒もいる。

6. 財源の説明

【一般財源】 1.715千円

【中不見門叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,715	1, 715
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 715	1, 715

【特定財源の内訳	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【補助金】				•

補助金寺						
補助基準	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部				_	実施計画
実施	章				38	計上額
計画	節					
	<b>√</b> π <del>//</del> -/-					1

09款 01項 02目 002100000事業 中部子ども支援センター運営費負担金

令和 4年度 001 一般会計 业加工管

# 歳出予算事業概要書

現年			当初予算		777			<b>-</b>				(単位:千円)
款	09	教育星	<b>\$</b>	項   01   教育総務費	目	02   事	事務局費		所属 0101012	1600-0000	有総務課	
	大	0032	通学費助成事業		(簡略番号:040884)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中						事 業 費	5, 012	5, 012		4, 012	2, 94
尹未	小					財	国庫支出金					
	細					源	宗又田玉	2, 500	2, 500		2,000	
事業			4. 1~令 5. 3.31	新規·継続   継続	臨·経	内	地力限	1,000	500	500	200	
経費	区分	経常的	<b>勺経費</b>	事業の種類  未設定		訳	その他					
補助単	独区分	1	_	┃ 目的区分   教 - 教 - そ	の他	하	一般財源	1, 512	2, 012	△500	1, 812	

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

定期乗車券により公共交通機関を利用して県内の高等学校等に通学する高校生等の定期乗 車券の購入に要する経費を補助する。月額実費負担額に対して7,000円を超えた額を助成 する。

#### 【事業の必要性】

定期乗車券の購入に要する経費を支援し、子育て家庭における経済的負担を軽減すること により子育て支援の充実を図るため。

#### 2. 根拠法令

鳥取県高校生等通学費助成事業費補助金交付要綱 湯梨浜町高校生等通学費助成補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

公共交通機関の通学定期券を購入して高等学校等に通学する高校生等の定期乗車券の購入 に要する経費を補助する。

#### 【事業の効果】

定期乗車券の購入に要する経費を支援し、子育て家庭における経済的負担を軽減すること により子育て支援の充実を図ることが見込まれる。令和2年度からの新規事業

#### 【令和3年度評価】

申請者70名 交付見込額4,000千円

6. 財源の説明

【県支出金】2.500千円(通学費助成事業補助金)

【地 方 債】1.000千円(過疎対策事業債(通学費助成事業))

【一般財源】1.512千円

	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	5, 012	5, 012		4, 012	2, 945
財	国庫支出金					
源	県支出金	2, 500	2, 500		2,000	
内	地方債	1,000	500	500	200	
訳	その他					
八	一般財源	1, 512	2,012	△500	1,812	
<b>【</b>	【第中中					

_【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,000	5,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	12	12	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5, 012	5, 012

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	
都道府県支出金	15020801015	通学費助成事業補助金	2,500	2, 500
地方債	21010602001	過疎対策事業債(通学費助成事業)	1,000	500

【補助金】				,	
補助金等の名称	鳥取県高校生等通	学費助成事業	業費補助金		
補助基本額	5, 000	補助率	50.0%	補助金額	2,500
【宝炼計画】					

	<b>=1</b>		
	部		実施計画
実施	章	120	計 上 額
計画	節	139	
	細節		

09款 01項 02目 003200000事業 通学費助成事業

# 歳出予算事業概要書

現年			当初予	算									
款	09	教育費	ŧ				項	01 教	育総務費			E	
	大	0074	町ふる	さと人	.材育成	奨学金	支援	助成金	È	(簡略番	号:(	3597	2)
事業	中												
争耒	小												
	細												
事業		令 4.	4. 1~	令 5.	3. 31				継続	臨·経		臨時	
経費	区分	経常的	勺経費				事業(	の種類	未設定				
補助単独	虫区分						目的	区分	教-教-教	育総務費			

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】県内で人材不足に悩む特定の業種に就職し、湯梨浜町に定住する若者の奨学金返還額の一部を助成するもの。鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金制度を補完する 湯梨浜版の助成制度である。

〔対象者〕日本学生支援機構等特定の奨学金貸与を受けている者

鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の対象業種へ就業する者

(製造業、IT企業、薬剤師の職域、建設業、建設コンサルタント、旅館ホテル業、保育士・幼稚園教諭の職域、農林水産業)

湯梨浜町内に定住する者・鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定を受けた者 [助成内容] 無利子の奨学金 貸与奨学金返還総額の1/6 (限度額あり)

有利子の奨学金 貸与奨学金返還総額の1/8 (限度額あり)

〔助成期間〕8年間

【事業の必要性】湯梨浜町に定住する若者を1人でも多く増加させる政策としても必要。

2. 根拠法令

湯梨浜町補助金等交付規則、湯梨浜町ふるさと人材育成奨学金支援助成金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】町民みんなが創るまち

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

交付認定者2名分 81.884円

無利子奨学金 算定基準額2,880,000円×1/6÷8×4人=240,000円

【事業の効果】県内で人材不足に悩む特定の業種に就職し、湯梨浜町に定住する若者の増加が図られる。

【令和3年度評価】交付実績2名。鳥取県商工労働部就業支援課との連携を密にし、制度の周知PRを図った。新規認定者1名。

6. 財源の説明

【繰入金】 225千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】 97千円

事	務局費		所属 0101012	2600-0000   教	有総務課	(中区・111)
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	322	390	△68	82	67
R+	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
1	その他	225	225		52	
ᇌ	一般財源	97	165	△68	30	
	事財源内訳	区 分 事業費 財源 国庫支出金 県支出金 地方債 その他	区     分     本年度当初       事業費     322       財源     国庫支出金       内の     地方債       その他     225	区分     本年度当初     前年度当初       事業費     322     390       財源     国庫支出金     現支出金       内の記     225     225	区分     本年度当初     前年度当初     比較       事業費     322     390     △68       財源     国庫支出金     県支出金       内内記     その他     225     225	区分     本年度当初     前年度当初     比較     前年度現計       事業費     322     390     △68     82       財源 内 印記     県支出金     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(単位: 千円)

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	322	322
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	322	322

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	225	225

補助金等	の名称					
補助基準	本額		補助率	補助金額		
【実施計画	画】					
	部					実施計画
実施	章				39	計上額
ᆕᆂᅸᆂ	<i>FF</i>				JU /	

09款 01項 02目 007400000事業 町ふるさと人材育成奨学金支援助成金

【補助金】

計画

節

当初予算

# 歳出予算事業概要書

区分 事業費

(単位:千円) 2 事務局費 | 所属 ||0101012600−0000 |教育総務課

前年度当初

8, 245

本年度当初

12,878

款	09	教育售	E C	項	01 教	育総務費			目(	0
	大	0126	ICT教育推進事業				(簡略番号	를 : 03	9295)	
事業	中									
	小									
	細									
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31		見·継続	継続	臨·経	臨	時	
経費[	区分	経常的	<b>り経費</b>	事業	(の種類	未設定				
補助単独	虫区分			目	的区分	教一教一教育	<b>下総務費</b>			

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

全ての教員及び児童生徒がICT機器を推進できる体制を整えるとともに、1人1台端末整 備の環境を生かしてe-ラーニング教材を活用する。

ICT支援員及びICT機器のサポート員の設置、クラウドシステムを活用した学習など、全 ての教員や児童生徒がICT教育を推進できる体制を整える。

#### 【事業の必要性】

ICT教育を効率的かつ効果的に推進するために必要である。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- ICT支援員による学校業務支援
- (令和3年度:1校あたり週1回半日⇒令和4年度:1校あたり週1回1日)
- ICT機器のサポート運用支援
- ・鳥取県教育情報通信ネットワークフィルタリングソフトの運用管理。
- ・学校ホームページ作成・管理システム委託業務
- クラウドシステムによるドリル教材を活用した学習支援
- ・授業目的公衆送信補償金制度で定められた補償金の負担

#### 【事業の効果】

全ての教員及び児童生徒がICT機器を推進できる体制を整えることができる。

#### 【令和3年度評価】

ICT支援員を配置し、教員のICT教育のスキルアップをはじめ、児童生徒にICTを活用し た教育を提供することができた。またICT機器のサポートを配置し、機器トラブル等が生 じた際に専門業者による迅速かつ適切な対応ができ、情報主任等の負担軽減と教職員の働 き方改革を推進することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 2.072千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

【一般財源】 10.806千円

財	国庫支出金	2,072		2, 072	1, 596	
源	県支出金		1, 116	△1, 116	1, 116	
内	地方債					
訳	その他					
叭	一般財源	10, 806	7, 129	3, 677	5, 533	
【哥						
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01	報酬			16 公有財産購入	費	
02	給料			17 備品購入費		

比較

4,633

前年度現計

8, 245

前々年度決算

4, 436

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	221	221
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	10, 222	10, 222	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	2, 435	2, 435	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12,878	12,878

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,072	
都道府県支出金	15020801019	eラーニング教材活用によるる学力向上推進事業		1, 116

_【補助並】					
補助金等の名称	新型コロナウイル	ス感染症対応	心地方創生臨時	交付金	
補助基本額	2, 073	補助率	100.0%	補助金額	2,072

【美肔計】	쁴 】		
	部		実施計画
実施	章	130	計上額
計画	節	139	
	細節		

09款 01項 02目 012600000事業 ICT教育推進事業

「按머스ไ

令和 4年度 001 一般会計 **业** 切 子 笞

# 歳出予算事業概要書

<b>ジェー</b>			<b>ヨ707 丁 <del>万</del></b>												
款	09	教育售	<b>‡</b>	項	01 教	育総務費		目	02	事	務局費		所属 010101	2600-0000	教育総務課
	大	0233	地域未来塾推進事業				(簡略番号	号: 035581)	ΠI		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度理
事業	中										事 業 費	522	530	$\triangle$	3
尹未	小									財	国庫支出金				
	細									源	県支出金	331	336	$\triangle$	5
事業		令 4.	4. 1~令 5. 3.31		規·継続	継続	臨·経	臨時		内	地方債				
		経常的		事美	業の種類	未設定				訳	その他				
補助単独	虫区分	補助事	<b>事業</b>		的区分	教-教-教	育総務費		Ī	하	一般財源	191	194	<u> </u>	3

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

放課後、土曜日、長期休業中等に、大学生や教員OB等地域の人材による学習支援の環境 として、中学1年生を対象に「地域未来塾」を実施するもの。

#### 【事業の必要性】

様々な家庭環境、状況に置かれた生徒が自らの意志で、学ぶことができる環境の整備の ため、この町の将来を担う人材に対する学習の機会を提供することが必要である。

#### 2. 根拠法令

鳥取県学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】安心して暮らせるまち

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

湯梨浜中学校に通う中学1年生のうち希望する生徒を対象に、月2回(平日1回、土曜日1 回)開催(年間20回)。

#### 【事業の効果】

学習支援が必要な中学1年生に対して学習習慣の確立と基礎学力の定着が図られる。

#### 【令和3年度評価】

18名の中学1年生が参加。コーディネーター2名と教育活動支援員10名がその活動を支え た。参加生徒において、基礎学力の定着と、下校後や帰宅後、家庭で自ら机に向から学習 習慣の定着が進んでいる。

6. 財源の説明

【県支出金】331千円(学校家庭地域連携協力推進事業費補助金)

【一般財源】191千円

補助率:国1/3、県1/3、町1/3

_			2711 10 2711					
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
	事 業 費	522	530	△8	421	354		
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金	331	336	$\triangle 5$	268			
	地方債							
	その他							
	一般財源	191	194	$\triangle 3$	153			

(単位:千円)

【事業費内訳】

【					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	446	446	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	22	22	25 寄附金		
11 役務費	54	54	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	522	522

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020801010	学校家庭地域連携協力推進事業費補助金	331	336

【描册全】

【邢叻亚】					
補助金等の名称	鳥取県学校・家庭		岛力推進事業費	補助金	
補助基本額	497	補助率	66.0%	補助金額	331

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	120	計 上 額
計画	節	139	
	細節		

09款 01項 02目 023300000事業 地域未来塾推進事業

# 歳出予算事業概要書

グレヤー			1170 1 异									
款	09	教育星	专	IJ	頁 01 教	育総務費		目	02	事	務局費	
	大	0234	放課後こども孝	效室推進事業			(簡略番号	÷: 035591)			区分	
事業	中										事 業 費	
尹未	小									財	国庫支出金	
	細								1 1	源	県支出金	
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3		新規·継続	継続	臨·経	経常	ΙI	内	地方債	
経費[	_,,		り経費	Pull	事業の種類	未設定			II	訳	その他	
補助単独	地区分	補助導	<b>事業</b>		目的区分	教-教-教育	育総務費	<u> </u>	T I	하	一般財源	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

子どもの安全・安心な居場所づくりを推進するため、「ゆりはま自主学習の広場」として放課後に小学校の特別教室等を活用し、小学生を対象に地域の方々の参画を得て、学習支援の取組みを実施する。

#### 【事業の必要性】

宿題や復習への支援を通して、子どもたちの学習習慣の定着を図るために必要である。

2. 根拠法令

鳥取県学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】安心して暮らせるまち

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町内3小学校

(各小学校 年間30回:平日27回(月3回程度)、夏季休業中3回)

【事業の効果】

安心・安全な子どもたちの居場所が確保される。また学習習慣の定着を図ることができ う。

#### 【令和3年度評価】

参加児童は宿題及び補充プリントに意欲的に取り組んだ。指導者が児童の集中力が持続する方法や活動を工夫し、落ち着いて学習することができるようになってきた。学習内容や指導方法のさらなる充実を図っていきたい。

6. 財源の説明

【県支出金】719千円(学校家庭地域連携協力推進事業費補助金)

※補助率:国1/3·県1/3·町1/3

【一般財源】417千円

14  =	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		<b>加禹</b> 010101.	2600-0000   家	以月彩纷沫	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	1, 136	1,005	131	939	816
財	国庫支出金					
源	県支出金	719	634	85	590	
内						
訳	ての他					
	一般財源	417	371	46	349	

(単位:千円)

【事業費内訳】

*************************************	1			164-	
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1, 013	1,013	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	40	40	25 寄附金		
11 役務費	83	83	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 136	1, 136
Filt 1 3					

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称		前年度当初
都道府県支出金	15020801011	学校家庭地域連携協力推進事業費補助金	719	634

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県学校・家庭		岛力推進事業費	補助金	
補助基本額	1,079	補助率	66.0%	補助金額	719
<b>7</b> 11 - 1 - 3					-

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	120	計上額
計画	節	139	
	細節		

09款 01項 02目 023400000事業 放課後こども教室推進事業

当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育費	Ę		項	01	教育	育総務費			田	
	大	0235	スクールソーシ	ヤルワー	力一活	日用事	業		(簡略番-	号:03	5601)	Ī
事業	中											1
尹未	小											1
	細											1
事業其	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3	. 31	新規			継続	臨·経	経	常	Ī
経費[			的経費		事業	の種	類	未設定				Ī
補助単独	区分	補助事	¥		目目	り区を	<b>1</b>	教-教-教↑	育総務費			I

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野 に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた 様々な環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカーを教育委員会事務局に配 置し、各校への支援体制の充実を図る。

#### 【事業の必要性】

複雑化する家庭環境を背景とする問題を抱えた児童生徒の生活環境、家庭環境に働きか ける支援を行うことにより、不登校をはじめとした生徒指導上の課題解決を図る。

#### 2. 根拠法令

鳥取県スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

#### 5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

社会福祉士や精神保健福祉士の資格を有する者などを2名配置。

#### 【事業の効果】

不登校児童生徒の問題解決には家庭環境の問題にも踏み込んでいく必要がある。学校と 関係機関との連携体制が充実されてくる。

#### 【令和3年度評価】

不登校児童生徒に加え、児童生徒における家庭環境への支援が必要な事案を数多く掘り 起こすことができた。その結果、新たな不登校となる可能性の高かった事案に対する早期 発見、未然防止に貢献している。中学校における不登校出現率も減少に転じている。

#### 6. 財源の説明

【県支出金】2,741千円 (スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金)

※補助率: 国2/9、県4/9、町1/3

【一般財源】1,404千円

							(十字・111)				
02	事	務局費		所属   0101012600−0000    教育総務課							
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算				
		事 業 費	4, 145	3, 658	487	2, 745	2, 091				
	財	国庫支出金									
	源	県支出金	2, 741	2, 417	324	1,806					
	内	地方債									
	訳	その他									
	八	一般財源	1, 404	1, 241	163	939					

【事業費内訳】

【尹未貝內叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 911	3, 911	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	13	13	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	191	191	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 145	4, 145

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020801012	スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金	2, 741	2, 417

【補助金】

補助金等の名称 馬	鳥取県スクールソ	ーシャルワー	- カー活用事業	費補助金	
補助基本額	4, 112	補助率	66.0%	補助金額	2, 741

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	120	計上額
計画	節	139	
	細節		

09款 01項 02目 023500000事業 スクールソーシャルワーカー活用事業

# 歳出予算事業概要書

見年	,	<i>5</i> <b>C</b> 00	当初予算				7374	, ,,	, -,	~ 1//0 E	_						(	単位:千円)
款	09	教育			項 01 教	育総務費		目	02 事	務局費			所属 01010	12600-000	00   教	育総務	<b></b> 辞	
	人	0236	学校業務支	援システム導入	事業		(簡略番号:	035608)		区分	本:	年度当初	前年度当初	比	蛟	前年	度現計	前々年度決算
事業	<u></u>	1								事 業 費		1, 171	77	5	396		775	774
争未	「 //								財	国庫支出金								
	紐								源	県支出金								
事業	期間	令 4.	4.1~令 5		新規·継続		臨·経	臨時	内	地方債								
		経常			事業の種類				訳	その他								
		分単独	事業		目的区分	教一教一教	<b>枚育総務費</b>			一般財源		1, 171	77	5	396		775	
	業概								【事	掌業費内訳】								
			と必要性							節		本年度要求	本年度査定		節		本年度要求	本年度査定
		の概要								報酬				16 公有月		費		
				校業務支援シス	テム(C4th)	更新経費のり	<b>県負担金</b>		02	給料				17 備品則				
		の必要								職員手当等				18 負担金		行金	1, 17	1, 17
							現場における業績			共済費				19 扶助第				
							教員多忙感解消	を図るほ		災害補償費				20 貸付金				
か	、学	校間及	び学校内にお	ける情報連携の	強化の推進	を図るためり	こ必要である。			恩給及び退り	戦年金			21 補償、	補填及び賠	償金		
										報償費				22 償還金				
2.	根拠	法令							08	旅費				23 投資	及び出資	金		
										交際費				24 積立3				
3.	用地	の状況								需用費				25 寄附金	È			
									11	役務費				26 公課第	責			
4.	基本	計画と	の関連						12	委託料				27 繰出会	È			
	第42	欠総合計	画】志をもっ	って共に学び明日	日を拓くひと	こづくり			13	使用料及び賃	<b>責借料</b>			予備犯	ŧ			
										工事請負費								
5.	本年	度の計	画効果						15	原材料費				슴	· 計		1, 17	1, 17
	本年	度の計	画】						【特	寺定財源の内	訳】					•		•
	学校	業務支	援システム(C	4th)の継続実施	0					財源	1	科目コード		科目名称		7	本年度当初	前年度当初
	R4年	度に現	契約システム	を更新し、引き	続きR5~R9	年度(5年間)	に使用する。				1							
							396,830円を負担	旦する。										
		の効果		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			,	, -										
	学校	現場に	- おける業務効	率を向上させ、	児童生徒に	向き合う時間	間の拡大が図られ	れる。										
		3年度評			,			0										
				正常に運用する	ことができ	た。												
							洛」「書庫」なる	どのグル										
							との情報共有・う											
							ート調査結果よ											
	~=	_ ,, , ,	/ \ / \		. 20 0,371			. /										
6.	財源	の説明							<b>【</b> ネi		!							
			1, 171千円							助金等の名称 加金等の名称								
•			,							補助基本額			補助率		1	補助金	額	
										『施計画】	•			•				
										部								実施計画
									身	に 章							140	計上額
										十画 節						(	140	

| 細節 | 19款 01項 02目 023600000事業 学校業務支援システム導入事業

# 华山区台市娄畑田中

	4年度			<b>尿</b> 田 丁 昇	肀	₹ <i>ラ</i>	未恢安音	Ī					(1	単位:千円)
款	09	当初予算	項   01   教育総務費	目	02	2 事	事務局費			所属 010101	12600-0000	教育総		—   <u></u>
	大	0237  ふるさと教育推進事業		(簡略番号:035612)			区分	本年	度当初	前年度当初	比較	前年	F度現計 i	前々年度決算
業	中						事 業 費		400	457	7 △57	7	457	327
未	1 (1)					財	国庫支出金							
	細					源	県支出金							
	期間~		新規·継続   継続	臨・経 臨時		内	地方債							
		<b>経常的経費</b>	事業の種類 未設定			訳	その他							
		単独事業	目的区分 教一教一教	有総務費		八	一般財源		400	457	7 △57	7	457	
	<b>業概要</b>					[ ]	事業費内訳】							
. 1	事業の	概要と必要性					節	7	本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定
	事業の					01					16 公有財産購			
		な学習の時間で行われている地	域学習の取組みを拡充する	るものである。			: 給料				17 備品購入費			
		必要性】					職員手当等				18 負担金、補助及び	び交付金	400	400
		とに愛着を持つ児童生徒の育成					共済費				19 扶助費			
自然	く 人	々の生活の営み等に触れる機会	を設け、ふるさとのすばら	っしさを体感できる学習		05	災害補償費				20 貸付金			
20%	5動を	推進する必要がある。				06	恩給及び退職	年金	-		21 補償、補填及び	が賠償金	-	

2. 根拠法令

湯梨浜町ふるさと教育推進事業補助金交付規程

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】安心して暮らせるまち

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

各小・中学校が地域人材を活用し、独自の魅力ある体験学習等を展開する。

- ①羽合小:体験(町探検,東郷池学習,文化伝承,環境教育,平和学習,雅楽鑑賞,アロハ委員 会)、交流(高齢者. 赤ちゃん. こども園)、手話教室、防災学習
- ②泊小:体験(泊貝がら節,GG体験,水産教室,梨づくり,ワカメ栽培,和楽器,座禅体験,昔遊 び)、学校支援ボランティア感謝集会
- ③東郷小:体験(梨づくり,東郷池学習,GG体験,楽器演奏,こども園交流,龍おどり)、環境( サケ飼育)
- ④湯梨浜中:湯梨浜調べ、職場体験、地元の食を学ぶ、観光地PR動画制作

#### 【事業の効果】

子どもたちの自己肯定感、生きる力、ふるさとへの愛着や社会へ貢献しようとする力を 育成する。

#### 【令和3年度評価】

学習機会を通じ、湯梨浜町の誇る歴史・文化・自然・人々の生活の営み等に触れ、ふる さとのすばらしさを体感できる活動が推進できた。

6. 財源の説明

【一般財源】 400千円

01 報酬		16 公有財産購入費		
02 給料		17 備品購入費		
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費		19 扶助費		
05 災害補償費		20 貸付金		
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費		23 投資及び出資金		
09 交際費		24 積立金		
10 需用費		25 寄附金		
11 役務費		26 公課費		
12 委託料		27 繰出金		
13 使用料及び賃借料		予備費		
14 工事請負費				
15 原材料費		合 計	400	400
【特定財源の内訳】	<u> </u>			

知源	村日コート	科日名孙	<b>本年度</b>	削牛度当彻

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
「中サミエ】			

【美施計画】										
	部			実施計画						
実施	章		(140)	計上額						
計画	節		140							
	細節									

09款 01項 02目 023700000事業 ふるさと教育推進事業

# 歳出予算事業概要書

現在		又 00	当初予算					小火	ш, ј	<del>71 -</del>	<b>-</b>								(	単位:千円)
								目 0	2 事	務局費										
	大	0240	給付型奨賞	产金事業				(簡略番	号:0381	.95)		区分	本	年度当初	前年度当初	IJ	比較	前:	年度現計 lī	前々年度決算
事	- 中											事 業 費		525		700	$\triangle 175$		105	105
尹:	^   小										財	国庫支出金	:							
	細										源	県支出金								
事	業期間	令 4.	4. 1~令	5. 3.31		∵継続│	継続	臨·経	臨時	<del>-</del>	内	地方債								
			的経費		事業	の種類未記	没定				訳	その他		367		404	△37		67	
	単独区分				目的	区分 教-	- 教-そ	の他				一般財源		158		296	△138		38	
	事業概.										<u>【</u> 事	<b>事業費内訳</b>								
			と必要性									節		本年度要求	本年度査!		節		本年度要求	本年度査定
		の概要										報酬					公有財産購	人費		
,,				多学が困難な	高校生等(	の保護者に	対して、	修学に必	要な資金	(樊	02	給料					備品購入費			
		を支給			/	-Lor						職員手当等	•				負担金、補助及び	で付金	525	525
]	对象	首:①「	リ内に任所る 「お栄養型	を有する高校	生の保護	者 トスポーギ	<b>₹</b> // 111 + <del>11+</del>					共済費				19	扶助費			
				豊」の支給要							05	災害補償費	±47 ← V				貸付金	7 Ak 4 T		
,	n -1 6∧ #			主等奨学給付	金叉桁安	件を両にす	者は除く	. 0				恩給及び退	棋平金				補償、補填及び 償還金、利子及び			
			間35,000円									報償費 旅費					投資及び出			
		へ致: D必要 <sup>(</sup>	15人見込 性】									<u>旅貨</u> 交際費			-	23	積立金	貝金		
				経減を図り、	数存の機	- 公仏空む図	スちめ心	(西でもる				<u>天际复</u> 需用費					寄附金			
JE	多于(C)	不る性は	月101月1日17年	生例でログ、	叙 目 V / I灰:	云均守で凶	るためが	女しめる。				<sup>而用負</sup> 役務費		1	1		公課費			
2	根拠沟	生会									12	委託料				27	繰出金			
۷. ¾	1以现代	ムロ 打絵石:	型奨学金支約	<b>心</b> 更綱								使用料及び	<b>售供</b> 彩	[		21	予備費			
12	0 A D	.1 MT 1.1	主天丁亚文》	山女啊								工事請負費					1 開貝			
3	用地(	の状況									15	原材料費					合 計		525	525
٠.	/13-6-	7.000										寺定財源の内	[訳]				Ц Н		020	020
4.	基本	計画と	の関連									財源		科目コード		科目	目名称		本年度当初	前年度当初
				って共に学び	<b>が明日を払</b>	iくひとづく	くり					繰入金		8021401001	ふるさと		応援基金繰力	金	367	
												1.1.7					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
5.	本年月	度の計	画効果																	
	【本年月	度の計	画】																	
				学が困難な高	校生等の	保護者に対	して、修	学に必要	な資金(独	奨学										
3	と) を 3	支給す	る。																	
			額35,000円																	
		の効果)																		
				の軽減を図り	、教育の	機会均等を	図ること	:ができる。	•											
		年度評		- 16 )	p	tata = 60→ > 1 · · ·					<u></u>	h = =							ļ	ļ
				連携を密にし		等の経済的	負担を軽	Ě滅した。				前助金】	_							
	(K元:6	i名 Ri	2:3名 R3	: 10名(見込)	) )							助金等の名称	ļ.		1 1481	1		145	A 62 1	
_	D.J. 1077	D =77 H⊔										補助基本額			補助率			補助:	金額 📗	
	財源(		907-T III /	シッシュ 川田子	11年2年中45	2 #	<u>~ )</u>				<u>【</u> ∌	<u>   施計画】</u>	1							
	【繰入			ふるさと湯季	<b>P.</b> (平) (上) (1) (1)	<b>基金裸人</b> 会	定)					<u> 部</u>	-							実施計画
	【一般見	り深】	158千円								∃	実施 章							(140)	計上額

計画

節

# 

	4年度 001 一般会計       成出予算 美概妥書         当初予算       (単位)         109   教育費       項 01   教育総務費       日 02   事務局費       所属 0101012600-0000       教育総務課											単位:千F	円)						
款	09	教育	·費		項 01   教	<b>枚育総務費</b>		目	02	2  事	耳務局費			所属 01010	12600-000	0   教育紹	<b>診務課</b>		
	大	024	1  教職員健康管理	里事業			(簡略番号	÷: 038774)	]		区分	本年	度当初	前年度当初	比較	前	年度現計	前々年度決	と算
業	中										事 業 費		1, 075	61	5	460	515		494
**	/J\									財	国庫支出金								
	細									源	県支出金								
			4. 4. 1~令 5. 3		新規·継続		臨·経	臨時		内	地方債								
	区分│	未設	定		事業の種類	1 未設定				訳	その他								
	虫区分				目的区分	教-教-教	有総務費				一般知源		1,075	61	5	460	515		
事第	<b>美概要</b>	[]							_	[ =	事業費内訳】								
			要と必要性 しんしゅう								節		本年度要求	本年度査定		節	本年度要求	本年度資	<u> 全定</u>
	事業の									01	報酬		960	960	16 公有則	産購入費			
田	丁立学	校に	ニ勤務する県費負担	旦教職員のう	ち、時間外	ト業務時間が8	0時間を超え	、かつ、			給料				17 備品購	入費			
			<sup>រ</sup> 認められ、面接指								職員手当等					補助及び交付金	2		
			回ストレスチェッ			、かつ、面接	指導対象者。	と判定され			共済費				19 扶助費				
			5望する者への面接								災害補償費				20 貸付金	2			
习	习合小	学校	交及び湯梨浜中学校	交は教職員数	が50人を超	Bえると推測さ	され、労働安	全衛生法に			恩給及び退職	年金				前填及び賠償金			
基~	づき、	産業	美医を選任する。							07	報償費					利子及び割引料	ł		
[ ]	事業の	心心里	5件】							08	旅費				23 投資及	び出資金			

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

13 使用料及び賃借料

14 工事請負費

15 原材料費

2. 根拠法令

労働安全衛生法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

における労働者の安全と健康を確保することができる。

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- ○町立学校に勤務する県費負担教職員のうち、時間外業務時間が80時間を超え、かつ、 疲労の蓄積が認められ、面接指導を希望する者への面接指導体制の整備。
- ○年2回ストレスチェックを行う体制を整備し、かつ、面接指導対象者と判定され、面接 指導を希望する者への面接指導体制の整備。

労働安全衛生法に基づき、公立学校における労働安全衛生管理体制の整備を図り、職場

○教職員数が50人を超える羽合小学校と湯梨浜中学校に産業医を選任。

#### 【事業の効果】

公立学校における労働安全衛生管理体制の整備を図り、職場における労働者の安全と健 康を確保できる。

#### 【令和3年度評価】

羽合小学校で衛生委員会を開催し、職場環境改善に努めた。また、ストレスチェックを 2回実施し、セルフケアやチェック結果を活用した職場環境改善に努めることができた。

6. 財源の説明

【一般財源】1.075千円

【特定財源の内訳 財源	]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

24 積立金

25 寄附金 26 公課費

予備費

合 計

1,075

1,075

115 27 繰出金

【網助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
			_

【美施訂曲】											
	部			実施計画							
実施	章		(140)	計上額							
計画	節		140								
	細節										

09款 01項 02目 024100000事業 教職員健康管理事業

115

令和 4年度 001 一般会計 **业加**子管

# 歳出予算事業概要書

<u> 元十</u>		ヨツチ								(平) 1 17/
款	09	教育費   項   01  教育総務費	目	02   事	耳務局費		所属 010101260	0-0000	教育総務課	
	大	0244   フリースクール等利用料助成事業	(簡略番号:041200)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
車業	中				事 業 費	1, 156	1, 156		350	280
争未	小			B-J	国庫支出金					
	細			沿	県支出金	453	453		121	
事業	期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31   <b>新規·継続</b>   継続	臨·経 臨時	広	地方債					
経費[	区分	経常的経費			その他					
補助単独	蚀区分	┃	<b>育総務費</b>	八	一般財源	703	703		229	

#### 【事業概要】

#### 1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

フリースクール等に通う児童生徒の通所経費(授業料等)について補助する。

- ①対象者:児童生徒又はその親権者が町内に住所を有し、親権者の都道府県民税・市町村 民税所得割額の合算額が257,500円未満であり、町税又は町公共料金に未納がないこと。
- ②対象経費:授業料、交通費及び実習費等

※R3年度から県補助制度の拡充により交通費・実習費等も補助対象となった

③補助金額: (授業料) 月額上限 20,000円 (県補助率1/2、月額上限6,600円) (交通費及び実習費等) 月額上限 中学生6,000円 小学生3,000円

(県補助率1/2、月額上限中学生3,000円·小学生1,500円)

#### 【事業の必要性】

県内のフリースクール等の通所には授業料等が必要となることから、通所を希望する児 童生徒の保護者にとっては義務教育段階でありながら経済的負担が大きい。 義務教育段階にある児童生徒の学びや成長を保障するため。

#### 2. 根拠法令

鳥取県不登校児童生徒支援事業費補助金交付要綱 湯梨浜町フリースクール等利用料助成事業費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

フリースクール等に通う児童生徒の通所に要する経費(授業料等)を補助する。

#### 【事業の効果】

フリースクール等の通所経費を支援し保護者の経済的負担を軽減することにより、不登| 校児童生徒への多様かつ適切な教育機会の確保を図ることが見込まれる。

#### 【令和3年度評価】

町報、町ホームページ等で周知を行い、フリースクール等の利用料を助成することによ り、保護者の経済的負担を軽減することができた。(令和3年度:交付決定1名)

6. 財源の説明

【県支出金】453千円(鳥取県不登校児童生徒支援事業費補助金) 【一般財源】703千円

【事業費内訳】

【于不具门机】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1, 152	1, 152
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	4	4	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 156	1, 156
「性中は海の中部」			·		•

(畄位, 千田)

【特定財源の内訳】 財源 科目名称 本年度当初 前年度当初 科目コード 都道府県支出金 15020801016 | 鳥取県不登校児童生徒支援事業 453 453

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県不登校児童		<b></b>		
補助基本額	906	補助率	50.0%	補助金額	453
<b>7</b> 1 <b>3</b>					

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	140	計上額
計画	節	140	
	細節		

09款 01項 02目 024400000事業 フリースクール等利用料助成事業

# 歩 山 マ 体 古 来 畑 田 書

·和 l年	4年度	度 001 一般会計 当初予算		<b></b>	· <b>寺</b>	₹₹	<b>長</b>	ī					()	単位:千円)
款	09	教育費	■ ¶ 01  教育総務費	目	02	2 事	耳務局費			所属 01010	12600-0000   孝	教育総額	<b>務課</b>	
	大	0247 日本PTA中国ブロック大:	会負担金	(簡略番号:042831)	Ī		区分	本组	年度当初	前年度当初	比較	前年	F度現計 F	前々年度決算
業	中						事 業 費		83		83			
未	1 /1					財	国庫支出金							
	細				]	源	県支出金							
		令 4. 4. 1~令 5. 3.31	<b>新規·継続</b> 新規	臨·経 臨時		内	地方債							
₽費I	区分	経常的経費	事業の種類  未設定		I	訳	その他							
	蚀区分		目的区分 教一教一	教育総務費	I	叭	一般財源		83		83			
事業	<b></b>					[ =	事業費内訳】							
		概要と必要性					節		本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定
		)概要】				01	報酬				16 公有財産購入	入費		
		年11月11日(金)~12日(土)、					給料				17 備品購入費			
		らよし大会が開催され、由良育		高校)に山岳部を創設さ			職員手当等				18 負担金、補助及び	交付金	83	83
れた	と安井	博志さんによる記念講演や実践	発表などが行われる。				共済費				19 扶助費			
<b>Ж</b> л		(ローガン					災害補償費				20 貸付金			
	地域	【発!親も子も!みんなが持っと	る可能性! ~故郷くら	よし暮らしよし~	I	06	恩給及び退職	年金			21 補償、補填及び	賠償金	-	

少子高齢化・核家族化が加速する日本社会で、人の故郷という気持ちが芽生えにくくな! っている現代だからこそ、地方・地域の大切さを再認識し、子どもたちにも自分が生まれ 育った故郷に誇りを持ってもらう。また、子どもだけでなく大人も想像力を発揮すれば、 日本のみならず世界へ羽ばたける可能性があることを考えていただき、子どもとともに歩 むきっかけとなることを目的に本大会を開催する。

2. 根拠法令

第52回日本PTA中国ブロック研究大会くらよし大会実施要項

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【事業の必要性】

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【事業内容】

令和4年11月11日(金)【倉吉市内】:中国ブロックPTA協議会、レセプションなど 令和4年11月12日(土) 【倉吉未来中心】: 記念講演、実践発表など

#### 【事業効果】

子どもだけでなく大人も、地方・地域の大切さを再認識し、故郷に誇りを持ってもらう とともに、想像力を発揮すれば世界に羽ばたける可能性を秘めていることを認識していた だくことができる。

6. 財源の説明

【一般財源】83千円

口口	<b>平</b> 中及安外	<b>平中及且止</b>	口」	<b>平中及安</b> 尔	平牛及且足
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	83	83
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	83	83
「性学は海の中部】					

【特定財源の内訳	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
		•		

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

【美肔訂】	【美施計画】										
	部			実施計画							
実施	章		(140)	計上額							
計画	節		140								
	細節										

09款 01項 02目 024700000事業 日本PTA中国ブロック大会負担金

当初予算

# 歳出予算事業概要書

事業費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

13 使用料及び賃借料

14 工事請負費

15 原材料費

		- >		==-	 			(単位:千円)
<u> </u>	03	給食事	業費		所属 010101	2600-0000	教育総務課	
)5)		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算

51, 233

 $\triangle 269$ 

50, 290

57

50, 964

46, 953

57

50, 964

50, 964

14, 363

1,687

4, 555

款	09	教育售	1	項	01 教	育総務費			目	
事業	大	0055	湯梨浜学校給食センタ	一管理证	運営経常	<b>於経費</b>	(簡略番	号:03	7705)	ĺ
	中									ı
尹未	小									l
	細									l
事業基	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経			ĺ
経費	≅分	経常的	り 経費	事業	(の種類					ĺ
補助単独	区分			目	的区分	教-保-学校	給食費			ĺ

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

学校給食センターを適切に管理運営するための経費である。

【事業の必要性】

成長期の児童生徒に対し、安心安全で栄養バランスの整った給食を提供するため、給食センターを運営していくうえで必要な経費である。

2. 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律・学校教育法 学校給食法・湯梨浜町立学校給食センター設置条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

学校給食法「衛生管理基準」に沿った給食センターの運営を行う。 地域の豊富な食材を使い、安心安全でおいしい学校給食の提供を目指す。

羽合小(食数:600食)、東郷小(食数:300食)、湯梨浜中学校(食数:520食,給セ食数:20食) に一日あたり合計1,440食を提供する。

【事業の効果】

学校給食の運営を円滑に行い、地産地消を推進することができる。

【令和3年度評価】

学校給食の提供を通し、児童生徒の健康の保持増進と食育推進を図ることができた。

6. 財源の説明

【一般財源】50.964千円

	T / Z		00,001		01, 200	1			00, 200		10,000
財	国庫支出金										
源	県支出金										
内	地方債										
訳	その他										
	一般財源		50, 964		51, 233		$\triangle 269$		50, 290		
【事	業費内訳】										
	節		本年度要求	本年	<b>を</b> 査定		節		本年度要求	<del>ا</del> لا	本年度査定
	報酬		21, 092	2 2	21,092	16		\費			
	給料					17	備品購入費				
	職員手当等		3, 999	9	3, 999		負担金、補助及び	交付金			
	共済費		4, 308	3	4, 308	19	扶助費				
	災害補償費					20	貸付金				
	恩給及び退職	年金				21	補償、補填及び	賠償金			
	報償費		77				償還金、利子及び				
08	旅費		779	al	779	23	投資及び出資	全全			

24 積立金

予備費

合 計

14,363 25 寄附金

1,687 26 公課費

4,555 27 繰出金

47

【特定財源の内訳 財源	]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【姑曲令】		·		<u> </u>

【預助並】				
補助金等の名称				
補助基本額	1	補助率	補助金額	
【実施計画】				

	部		実施計画
実施	章	141	計 上 額
計画	節	141	
	細節		

09款 01項 03目 005500000事業 湯梨浜学校給食センター管理運営経常経費

# 歳出予算事業概要書

地			当例才昇											<u>(単位:十円)</u>
款	09	教育星	ŧ	項 01 教	育総務費		目	03 絹	合食事業費		所属 010101	2600-0000   教	有総務課	
	大	0210	泊小学校給食費経常経	<b>全費</b>		(簡略番号	<del>7</del> :013648)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中								事 業 費	8, 793	8,845	$\triangle 52$	8, 837	8, 31
手耒	小							B→	国庫支出金					
	細							源	県支出金					
<b>事業</b>	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	経常	内	地方債					
圣費[	区分	未設定	È	事業の種類	未設定			訳	その他					
助単犯	蚀区分			目的区分	教-保-学	校給食費		하	一般財源	8, 793	8,845	△52	8, 837	
[重当	<b>と 押 3</b>	臣】	<u> </u>					7:	重業費内部 【	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

泊小学校は自校調理方式によって、児童・教職員へ毎日の学校給食を提供する。本施設 を適正に維持管理するための経常経費である。

#### 【事業の必要性】

成長期の児童に対し、安全安心で栄養バランスが整った給食を提供し、児童の健康保持 増進を図るとともに、食生活が食に関わる多くの人々によって支えられていることを理解 し、地域の優れた食文化への理解と食料の生産や流通、消費への理解を深めていく必要が ある。

2. 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校給食法

学校給食衛生管理基準

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

栄養職員の指導により、泊小学校児童に対して年間通して約24,000食を調理し提供する もの。季節感を取り入れながら地域の豊富な食材を使い、安心安全で美味しい給食を提供 する。

#### 【事業の効果】

地産地消を積極的に推進することで地域の歴史や文化、産物を学び、働く人々への感謝 のこころを醸成する。地元産の食材を取り入れながら安全安心で美味しい栄養バランスの とれた給食を提供し、児童の健康の保持増進と食育推進を図る。

【令和3年度評価】

安全安心で栄養バランスが整った給食が提供できた。

6. 財源の説明

【一般財源】8,793千円

【争耒貸内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	4, 346	4, 346			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	842	842	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	753	753	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	375	375	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1, 903	1, 903	25 寄附金		
11 役務費	261	261	26 公課費		
12 委託料	313	313	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8, 793	8, 793
「株字財活の内部」	•		<u> </u>	•	

	【特定財源の内訳	1			
	【特定財源の内訳 財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
I					
I					
I					
I					
I					
I					
I					

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
「中央シエス			

【美肔計】	<b>쁴</b> 】		
	部		実施計画
実施	章	(141)	計上額
計画	節	141	
	細節		

09款 01項 03目 021000000事業 泊小学校給食費経常経費

	4年月	度 ()(	01 一般会計				マラス マスティス マスティス しゅうしょ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はいしょう はいしゅう はい	岀予算	.手	手手	<b>耒概安</b> 書	Ŧ							
<u>年</u> 款			当初予算															<u>単位:⁼</u>	千円)
<u>款_</u>	09	教育	'費	項	01 教育	育総務費		目	03	3   絵	合食事業費			所属 01010	12600-0000	教育紹	総務課		
	大	0215	5  泊小学校給食臨時経費				(簡略番号	÷: 037194)	1		区分	本	年度当初	前年度当初	比較	前	年度現計   1	前々年月	度決算
業	中								1		事 業 費		2, 120	1, 90	0	220	1, 900		1,746
<b>₹</b>	1 /1/ 1									財	国庫支出金								
	細									源	宗又田玉								
業	期間	令 4	1. 4. 1~令 5. 3.31		現·継続	新規	臨·経	臨時	1	内	地力很		1, 900		1	, 900			
			的経費		美の種類 🧦				]	訳	ての他								
	独区分			目	的区分	教-小学校	費		]	자	一般財源		220	1, 90	$0$ $\triangle 1$	, 680	1, 900		
	集概要									[ ]	事業費内訳】								
			長と必要性 アンスティー								節		本年度要求	本年度査定	餌		本年度要求	本年月	<u> </u>
	事業の									01	報酬				16 公有財				
			5生管理基準に基づき、衛生								給料				17 備品購	入費	1,936		1,936
理化	匕・省	ì力化	どを図るため、真空冷却器と	同機能	色のブラス	ストチラー(	(急速冷却機	)を購入す			職員手当等				18 負担金、補	助及び交付金	È		
る。											共済費				19 扶助費				
			に実施した厨房機器の保守点	た検委	託業務に	おいて不良。	と診断されア	た食器洗浄		05	災害補償費				20 貸付金				
			『分を修繕する。								: 恩給及び退職	年金			21 補償、補	填及び賠償金	È		_
[ -	事業の	)必要	[性】							07	報償費				22 償還金、利	子及び割引料	ł		

08 旅費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

【補助金】

補助金等の名称 補助基本額

13 使用料及び賃借料

14 工事請負費

2. 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

安全安心な環境で給食を提供するために必要である。

学校給食法

学校給食衛生管理基準

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ブラストチラー(急速冷却機)の購入
- 食器洗浄機の修繕

【事業の効果】

ブラストチラー(急速冷却機)の購入及び食器洗浄機の修繕により、児童に安全、安心 な給食を提供することができる。

【令和3年度評価】

食器及びトレーの購入により、安全安心な環境で給食を提供することができた。下処理 室空調の設置により衛生環境を改善した。

6. 財源の説明

【地 方 債】1,900千円(過疎対策事業債(泊小学校給食施設厨房機器購入事業)) 【一般財源】 220千円

15 原材料費				合	計	2, 120	2, 120
【特定財源の内訳】							
財源	7	科目コード		科目名称			前年度当初
地方債	2	1010601206	過疎対策事業債(泊	小学校給食施設厨	房機器購入事業)	1, 900	

23 投資及び出資金

補助金額

24 積立金

26 公課費

27 繰出金

予備費

184 25 寄附金

実施計画	画】		
	部		実施計画
実施	章	142	計上額
計画	節	142	

補助率

09款 01項 03目 021500000事業 泊小学校給食臨時経費

184

# 歳出予算事業概要書

4			<del></del>											(十 <u> </u>  元 · 1   1
款	09	教育星	事 耳	₹   02   小学村	交費		目	01   学	2校管理費		所属 010101	2600-0000   孝	有総務課	
	大	0008	東郷小学校管理運営経常経	貴		(簡略番号:	013721)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決
業	中								事 業 費	30, 199	30, 150	49	29, 946	27, 2
**	小							財	国庫支出金					
	細							源	県支出金					
	期間			新規·継続 📗	継続	臨·経		一点	地方債					
<b>軽費</b> に	区分	未設定	Ē	事業の種類 未				司	その他	42	22	20	22	
助単犭	虫区分			目的区分 教	-小学校	費		小	一般財源	30, 157	30, 128	29	29, 924	
ļ		_							T =					

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

年間を通じて、円滑な学校運営を行う。

〈学校教育目標〉「人間性豊かな心と自ら考え正しく判断できる力を培い、心身ともに健 やかでたくましい児童の育成」

〈経営の重点〉「自分の学びを高めようとする」児童の意欲向上をめざす学校。特別な支援を必要とする児童の指導に関する研修を積み上げ一人一人の児童の力を伸ばしていく。

#### 【事業の必要性】

学校運営を円滑に行い、児童が安心して学び過ごせる学校環境を整える必要がある。

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

①教育環境の整備 町会計年度任用職員の配置(学校事務補助員1名、児童支援員3名、学校図書司書補助員1名)

②令和4年度の在籍予定児童数・学級数:児童数273名、通常学級261名(12学級)、特別支援学級12名(4学級)、1年生40名(2学級)(うち特支0名)、2年生41名(2学級)(うち特支4名)、3年生53名(2学級)(うち特支3名)、4年生45名(2学級)(うち特支1名)、5年生49名(2学級)(うち特支3名)(5年生45名(2学級)(うち特支3名)

#### 【事業の効果】

円滑な学校運営を行い教育目標の実現をめざすことができる。

#### 【令和3年度評価】

教育目標の実現に向け、教育環境の整備を行うことにより円滑な学校運営を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】 42千円(学校使用料)

【一般財源】30.157千円

【事業費内訴	.]

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	7, 965	7, 965	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	728	728
03 職員手当等	1, 698	1,698		20	20
04 共済費	1, 709	1, 709	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	28	28	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	438	438	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10, 547	10, 547	25 寄附金		
11 役務費	1, 903	1, 903	26 公課費		
12 委託料	4, 457	4, 457	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	669	669	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	37	37	合 計	30, 199	30, 199

(畄位・千田)

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010601201	学校使用料	42	22

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	1/2	計 上 額
計画	節	140	
	細節		

09款 02項 01目 000800000事業 東郷小学校管理運営経常経費

# 华山区台市娄畑田中

`和 l年	4年月	度 001 一般会計 当初予算		<b>成山丁<del>昇</del></b>	<b>尹</b> :	未似安言	Ī				単位:千円)
			項   02   小学校費		01	学校管理費		所属 01010	12600-0000   教育紹		早位:「门)
	大	0009 東郷小学校管理運営	<b>臨時経費</b>	(簡略番号:024357)		区分	本年度当初	前年度当初	比較前	年度現計 ī	前々年度決算
業	中					事 業 費	6, 455	4, 13	2, 320	29, 079	21, 730
+∓	1 11				則	↓ 国庫支出金				3, 219	
	細				源						
業:	期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続   継続	た 臨・経 臨時	一片		3, 800		3, 800	6, 400	
¥費	区分	経常的経費	事業の種類 未設定		部						
助単	独区分		目的区分 教一小学	<b>学校費</b>	Ξ)	一般財源	2, 655	4, 13	5 △1, 480	19, 460	
事	業概要	要】				【事業費内訳】					
. =	事業の	り概要と必要性				節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
		り概要】				1 報酬			16 公有財産購入費		
		を設の修繕、工事などを行う。				2 給料			17 備品購入費	900	900
		官の地盤沈下調査設計				3 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2	
ŧ	<b></b>	ヤ下に 上り空洞が発生している	ろ休育館の空洞量調査設計:	を行う 📗	04	4 共済費			19 抹肋費		

◇除雪機の購入

現在の除雪機が購入から20年以上経過しているため更新する。

【事業の必要性】

児童が安心して過ごせる学校環境の提供のため必要である。

安心安全な学校環境を維持するため必要な点検を行う。

◇校舎等定期点検・空調機冷媒漏えい点検

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】

教育環境を整備するとともに施設の破損固所を修繕する。

【事業の効果】

児童が負傷する危険性を低減し、安心安全な学校活動を保障できる。

【令和3年度評価】

プールサイド改修、プールろ過機改修、110番非常通報装置の設置などを行い、施設の 適切な維持管理に努めた。

6. 財源の説明

【地 方 債】3,800千円(過疎対策事業債(東郷小学校地盤改良事業))

【一般財源】2,655千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	900	900
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5, 071	5,071	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	484	484			
15 原材料費			合 計	6, 455	6, 455

【特定財源の内訳)				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010601207	過疎対策事業債(東郷小学校地盤改良事業)	3,800	

【簡助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【宝饰計画】			

1 大心门口	쁴⊿		
	部		実施計画
実施	章	142	計上額
計画	節	143	
	細節		

09款 02項 01目 000900000事業 東郷小学校管理運営臨時経費

# 歳出予算事業概要書

年	4+1/	芝 00	ユ				/小火 口	ч ј. <del>Эт</del>	_ →	<b>-</b>		3					(	単位:千	-円)
款	09	教育		項	02 小学	校費		目	0.	1  学	校管理費			所属 01010	12600-	0000 教育	総務課		
	大	0016	教師用教科書・指導	尊書購入事	業		(簡略番号	: 013906)	)		区 分	本年度	当初	前年度当初		比較   7	前年度現計	前々年度	決算
坐	÷ <del>11</del>										事 業 費		1,560	1, 7	.6	$\triangle 156$	1, 439	8	8, 892
木	小									財	国庫支出金								
	細									源	県支出金								=
業	期間	令 4.	. 4. 1~令 5. 3.31	新	規·継続	継続	臨·経	臨時		内	地方債								=
費[	区分	未設定	定	事	業の種類	未設定				訳	その他								
助単3	蚀区分			E	的区分	教-小学校	費			八百	一般財源		1,560	1, 7	.6	△156	1, 439		
事第	<b>美概</b> 勇	된								【事	<b>『業費内訳</b> 】								
. 1	厚業₹	)概要	と必要性								節	本	年度要求	本年度査定		節	本年度要求	本年度	査定
1	厚業₫	)概要】	]								報酬				16 公	有財産購入費			
孝	负育指	6導用	に必要な学習者用デシ	ブタル 教科	書を購入す	る。					給料				17 備。	品購入費			
<b>=</b>	事業₫	)必要	性】							03	職員手当等				18 負担	3金、補助及び交付	金		

財源

令和2年度より小学校学習指導要領全面実施となり、小学校の教科書が改訂となった。 令和4年度学級編成や改訂教科書に対応した指導書等を整備する必要がある。また、国の 令和3年度補正予算において、「GIGAスクール構想推進のための学習者用デジタル教 科書活用事業」が計上されているが、令和3年12月時点で正式な対象校決定となっていな いため、ICTを活用した学習環境を整備する必要がある。

- 2. 根拠法令 教育基本法
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

令和4年度学級編成に対応した教育指導用の教科書等を整備する。

教科書…特別支援学級在籍学年増によるもの

指導書…特別支援学級在籍児童学年増による教科書に対応した指導書が必要であるため 学習者用デジタル教科書…学習内容のさらなる定着、ICT活用の推進を図るため学習 者用デジタル教科書を整備する必要があるため

【計画の効果】

教員の授業環境の整備と子どもたちの学習意欲と習熟度の向上を図る。

【令和3年度評価】

学級の増減に応じて教科書等を整備し、効果的に活用することができた。教科書と指導書を教材研究において活用し、デジタル教科書も学習のねらいを達成するための効果的な指導資料として活用できた。

6. 財源の説明

【一般財源】1,560千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1, 560	1,560	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,560	1,560
【特定財源の内訳】					

科目名称

本年度当初 前年度当初

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助	金額	
【宝坻計画】				

【天旭司】	쁴⊿		
	部		実施計画
実施	章	(144)	計上額
計画	節	144	
	細節		

09款 02項 01目 001600000事業 教師用教科書・指導書購入事業

科目コード

当初予質

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

			7 / 3 4 2/							
款	09	教育售	E C	項	02 小	学校費			目	(
	大	0018	スクールバス委託事業				(簡略番-	号:02	3788)	Ī
事業	中									
尹未	小									
	細									
	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経	常	Ī
経費四	区分	未設定	Ē	事美	美の種類					Ī
補助単独	虫区分			目	的区分	教-小学校園	1			Ī

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

町立東郷小学校区内にスクールバスを配置運行し、遠方からの児童の通学手段の確保を 図る。

- \*契約期間:令和1年10月1日から令和6年9月30日まで(5年間)の長期継続契約
- \*運行期間: 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの年間230日
- \*運行内訳:花見方面2台 舎人方面1台

R2.5.15~ 花見方面増便(新型コロナウイルス感染症対策)

#### 【事業の必要性】

児童の通学の安全確保を図るとともに、遠距離通学の解消を図るため必要である。

#### 2. 根拠法令

学校保健安全法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- 町立東郷小学校にスクールバスを3台運行する。
- \*年間230日運行 3台(花見方面2台 舎人方面1台)

※新型コロナウイルス感染症対策で車内の密を避けるため、当面の間、花見方面を増便 する。 (R2.5.15~ 舎人方面1台が花見方面も運行している)

#### 【事業の効果】

町立東郷小学校区にあっては、東郷小学校から片道2Km以上の距離にある地区の児童に ついてスクールバスによる通学を行い、児童の通学確保と安全を図ることができる。

#### 【令和3年度評価】

児童の通学の安全確保を図るとともに、遠距離通学の解消を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 904千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

【繰入金】 21,782千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 9.411千円

01	学	校管理費		所属 0101012	2600-0000   教	育総務課	. , ,—
		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	32, 097	32, 099	$\triangle 2$	28, 648	28, 914
	財	国庫支出金	904	907	$\triangle 3$	907	
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	21, 782	18, 523	3, 259	17, 606	
	九	一般財源	9, 411	12, 669	$\triangle 3,258$	10, 135	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	77 1 7 2 3 7	+・1 人立之	16 公有財産購入費	17 1 Z Z W	开门及豆龙
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	32, 097	32, 097	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	32, 097	32, 097

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	904	907
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	21, 782	18, 523

【绀肋仝】

補助金等の名称	新型コロナウイル	ス感染症対応	心地方創生臨時		
1111-53 13 13 13	初エートノーバ	/ \\UNIVERSE / 1/1	G. 6 G 2 2 7 1 1 1 T 1 1 1 1 1 1	又口业	
補助基本額	905	補助率	100.0%	<b>坩助全</b> 姻	904
補助基本額	900	們切干	100.070	補助金額	904

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	144	計上額
計画	節	144	
	細節		

09款 02項 01目 001800000事業 スクールバス委託事業

令和 4年度 001 一般会計 当初予算

# 歳出予算事業概要書

国庫支出金

県支出金

地方債 その他

一般財源

【事業費内訳】

03 職員手当等

05 災害補償費

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

01 報酬

02 給料

04 共済費

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

08 旅費

(単位:千円)

前々年度決算

34, 743

1,003

教育総務課

前年度現計

39, 484

375

1,003

本年度要求 本年度査定

39, 109

款	09	教育星	<b>B</b>	項	02 小	学校費			目	01	学	校管理費
	大	0104	羽合小学校管理運営経常	经費			(簡略番	号:02	4521)			区分
事業	中											事業費
尹未	小										財	国庫支出
	細										源	県支出:
事業	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常		<b>広</b>	地方債
経費[	区分	未設定	Ē	事業	きの種類						訳	その他
補助単独	虫区分			目	的区分	教-小学校費	,					一般財活

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】年間を通じて、円滑な学校運営を行う。

〈教育目標〉「やさしく かしこく たくましく」

〈学校経営の基本方針〉子どもたちが未来社会を切り拓くために必要な生きる力の育成など 〈重点目標〉児童が落ち着いた学校生活を過ごし、自らの力を伸ばす羽合小学校の実現に取 り組ます。

#### 【事業の必要性】

学校運営を円滑に行い、児童が安心して学び過ごせる学校環境を整える必要がある。 令和4年度から医療的ケア児が入学する予定であるため、看護師等の必要経費を新規に 計上する必要がある。

#### 2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町小中学校管理規則 教育支援体制整備事業費補助金(切れ目ない支援体制整備充実事業)交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】①教育環境の整備 町会計年度任用職員の配置(学校事務補助員1名、 児童支援員5名、学校図書司書補助員1名、バス運転手1名、看護師2名、代替看護師1名) ②令和4年度の在籍予定児童数・学級数:児童数545名、通常学級510名(18学級)、特別支 援学級35名(9学級)、1年生95名(3学級)(うち特支6名)、2年生93名(3学級)(うち特支4名)、3 年生91名(3学級)(うち特支7名)、4年生87名(3学級)(うち特支4名)、5年生89名(3学級)(うち 特支10名)、6年生90名(3学級)(うち特支4名)

【事業の効果】円滑な学校運営を行い教育目標の実現をめざすことができる。

【令和3年度評価】教育目標の実現に向け、教育環境の整備を行うことにより円滑な学校 運営を行うことができた。

6 財源の説明

【国庫支出金】1.404千円(切れ目ない支援体制整備充実事業補助金)

266千円 (学校使用料) 【使用料】 【諸収入】 6千円(公衆電話使用料)

【一般財源】 44.015千円

財源	科日コード		科日名称		本年度当初	前年度当初
【特定財源の内訳】						
15 原材料費	58	58	合	計	45, 691	45, 691
14 工事請負費						
	7 1	000	J IM E			

只 // //示	1400	17 17 17 17	<b>平</b> 中及 目 物	时十岁日初
国庫支出金	14020501410	切れ目ない支援体制整備充実事業補助金	1, 404	
使用料	13010601201	学校使用料	266	369
諸収入	20050302023	公衆電話使用料(小学校)	6	6

所属 0101012600-0000

375

38, 898

39, 273

比較

14,414 16 公有財産購入費

17 備品購入費

21 補償、補填及び賠償金

34 22 償還金、利子及び割引料

390 23 投資及び出資金

2,747 18 負担金、補助及び交付金

20 貸付金

24 積立金 13,723 25 寄附金

3.149 19 扶助費

2,912 26 公課費

6,287 27 繰出金

968 予備費

6, 418

1,404

 $\triangle 103$ 

5, 117

前年度当初

本年度当初

45, 691

1,404

44, 015

14, 414

2, 747

3, 149

34

390

13, 723

2,912

6, 287

968

本年度要求 本年度査定

【補助金】

補助金等の名称	切れ目ない支援体	制整備充実	事業補助金		
補助基本額	4, 215	補助率	33.3%	補助金額	1, 404

【美施計	劃】

	部		実施計画
実施	章	144	計 上 額
計画	節	144	
	細節		

09款 02項 01目 010400000事業 羽合小学校管理運営経常経費

令和 4年度 001 一般会計 当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円) 

款	09	教育星	ŧ.	項 02 小	学校費		目	01	学	校管理費	劃
	大	0105	羽合小学校管理運営臨時	<b>F経費</b>	(	(簡略番号:	024522)			区分	
事業	中									事業費	ŧ
尹未	小								財	国庫支出	出
	粿								源	県支出	
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	臨時		内	地方	
経費	≅分	未設定		事業の種類					訳	その何	
補助単独	区分			目的区分	教-小学校費				ᆳ	一般財	ij

【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

学校施設の修繕、工事及び増築のための基本設計などを行う。

◇教室増築工事基本設計

児童の増加に伴い、特別支援学級が増加していること及び令和6年度に普通学級が1学級 増加となる見込みであることから、教室の不足が生じることが予想されるため、教室増築 の基本設計を実施する。なお、増築場所や規模については学校と協議しながら進める。

◇給水ポンプユニット取替

給水ポンプの老朽化により、漏水等の不具合が生じているために取り替える。

◇開放玄関入口付近手洗い場設置

令和4年度に使用する特別支援学級付近に手洗い場が設置されていないこと及び一般開 放している体育館の新型コロナウイルス感染予防のため、新たに手洗い場を設置する。

◇校舎等定期点検・空調機冷媒漏えい点検

安心安全な学校環境を維持するため必要な点検を行う。

【事業の必要性】

児童が安心安全に過ごせる学校環境を提供するために必要である。

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】

教育環境を整備するとともに施設の破損個所を修繕する。

【事業の効果】

児童が負傷する危険性を低減し、安心安全な学校活動を保障できる。

【令和3年度評価】

エアコン更新(ACP-1系統)など、施設の適切な維持管理に努めた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 1.216千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

【一般財源】 11.296千円

1 寸	1仅日吐貝		万局 010101.	2000 0000   金	人 月 心 幼 所	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	12, 512	25, 802	$\triangle 13,290$	32, 236	14, 547
財	国庫支出金	1, 216		1, 216	291	
源	県支出金					
内	地方債		20,000	△20,000	19, 300	
訳	その他					
八	一般財源	11, 296	5, 802	5, 494	12, 645	

【事業費内訳】

【于木具门机】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	182	182
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	102	102	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	8, 063	8,063	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4, 165	4, 165			
15 原材料費			合 計	12, 512	12, 512

【特定財源の内訳】

	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1, 216	
地方債	21010601008	地域活性化事業債(小学校エアコン更新事業)		20,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイル	ス感染症対応	心地方創生臨時	交付金	
補助基本額	1, 217	補助率	100.0%	補助金額	1, 216

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	145	計 上 額
計画	節	143	
	細節		

09款 02項 01目 010500000事業 羽合小学校管理運営臨時経費

# 华山区哲中华畑西主

	4年度	ま 001 一般会			冰山了另	- 手	→ 未	: 似女音	<b>=</b>					()	光伝 オ田)
現年 <b>款</b> 【	09 5	当初予ŷ 教育費		項   02   小学校費		01	1   学材	交管理費			所属 01010	12600-0000	教育総		<u> 単位:千円)</u>
			学級実施県負担金	英 [02]打打 民員	(簡略番号: 014042	_		× 分 I	太	年度当初	前年度当初	比較			前々年度決算
l l	-	0121 9700	1 极人地不具造业		(周月1012	+		事業費	771	2,000	一人人	2,000			5,000
事業	小							国庫支出金							
	細						財児原	県支出金							
		令 4. 4. 1~	令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経 臨時	]	内一	地方債							
		未設定		事業の種類  未設定		_	訳	その他							
前助単独		_		┃ 目的区分 ┃ 教-小学校	費			一般財源		2,000		2,000	)		
【事業						_	【事:	業費内訳】		<del></del>					· · · · · · · ·
		概要と必要性					0.4 #	節		本年度要求	本年度査定		7 db	本年度要求	本年度査定
		概要】					01 幸					16 公有財産購	人質		
				14年度の町基準では小学			02 糸					17 備品購入費		0.000	0.000
				-3年生が30人以下、4年〜 こかかる県費負担教職員の		,		職員手当等 共済費				18 負担金、補助及で 19 扶助費	<b>少父</b> 付金	2,000	2,000
		瀰闹し、必安。 て負担する。	となる教具の増貝に	- ハーハーの片貫貝担教吶貝の	八件負守を、宗への版	b		光 <u>명复</u> 災害補償費				20 貸付金			
		く貝担する。 必要性】						ス音冊頂負 型給及び退職	年全			20 貝円 <del>並</del> 21 補償、補填及び	K 陪信全		
			制け 国の義務煙準	基法により1学級40人(小学	<b>学 1 ~3年生け35人)</b> で	2		報償費	1 11/2			22 償還金、利子及び			
				つ細やかな教育を実践する			08 方					23 投資及び出			
				町基準による少人数編制		`	09 3	交際費				24 積立金	<i></i>		
		_ , • , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<u> </u>	, <u> </u>	, , , , , , ,			<b>需用費</b>				25 寄附金			
2. 根	!拠法	令						<b>殳務費</b>				26 公課費			
				員定数の標準に関する法律	は、鳥取県公立小・中・			委託料				27 繰出金			
義務	教育	•特別支援学	校学級編制基準					吏用料及び賃	借料			予備費			
								工事請負費 工事請負費				A 31			
3. 用	地の	状況						京材料費	-1			合 計		2,000	2,000
л <del>П</del>	· - <b>-</b> 1	- 両しの関す					【符】	<u>定財源の内記</u> 財源	7.	科目コード	1	科目名称		大年度少知	┃前年度当初
		·画との関連	オーナサルヴバ明	日を拓くまちづくり				別が	+-1	MHJ-F		符日右称		本 中 及 ヨ 彻	削牛及ヨ物
L SF	747人形	20日日四1 202	1もの (共に子い明)	日を招くよりラくり											
5 <del>太</del>	·在度	の計画効果													
		の計画】													
			、学校5年生の学級編	扁制にあたり県協力金を負	i担する。										
			79人/学級数:2学網												
			79人/学級数:3学編												
				に3学級編成となり、教員											
			て町の負担(2,000=	千円)が発生する。(基準	準日は令和4年5月1日)										
		効果】	) ) o TH Mark " "	4 o 14 - 7 o 16 ve 2 in 1995 - 3	) + ) )o /= - != -	_	V 1.5	BL A 3							
				美の様子や状況を把握しや				助金】							
に台	った	.的確な支援を`	すくに行りなどのき	め細やかな対応ができる	)。		補助	金等の名称							

【令和3年度評価】

小学校においては、少人数学級実施に該当する学校はなかった。

6. 財源の説明

【一般財源】 2.000千円

09款 02項 01目 012700000事業 少人数学級実施県負担金

補助率

補助金額

145

実施計画

計上額

補助基本額 【実施計画】

実施

計画

部

章

節

# 歳出予算事業概要書

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

14 工事請負費

15 原材料費

08 旅費

							<u>(単位:千円)</u>
目	01	学校管理費		所属 010101	2600-0000   孝	<b>対育総務課</b>	
各番号:014078)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	25, 675	23, 542	2, 133	23, 411	19, 560
		国庫支出全					

16

376

5, 988

1, 348

5,928

685

18

大 0210 泊小学校管理運営経常経費 中 事業 小 細 事業期間 令 4. 4. 1~令 5. 3.31 新規·継続 継続 臨·経 事業の種類 未設定 経費区分 未設定 補助単独区分 目的区分 教 - 小学校費

項 | 02 | 小学校費

(簡單

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

款 09 教育費

年間を通じて、円滑な学校運営を行う。

当初予算

〈教育目標〉「豊かな心と確かな学力を持ち、ふるさとを誇りに思い、未来を切り拓き、た くましく生きる児童の育成し

〈努力点〉わかる授業の創造と確かな学力の育成。潮風の中でたくましく生きる心と体の育 成。ふるさとを誇りに思う児童の育成と開かれた学校づくり。

#### 【事業の必要性】

学校運営を円滑に行い、児童が安心して学び過ごせる学校環境を整える必要がある。

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- ①教育環境の整備 町会計年度任用職員の配置(学校事務補助員1名、児童支援員3名、学 校図書司書補助員1名)
- ②令和4年度の在籍予定児童数・学級数:児童数108名、通常学級97名(6学級)、特別支援 学級11名(4学級)、1年生23名(1学級)(うち特別支援2名)、2年生17名(1学級)(うち特別支援2 名)、3年生19名(1学級)(うち特別支援0名)、4年生20名(1学級)(うち特別支援1名)、5年生15 名(1学級)(うち特別支援3名)、6年生14名(1学級)(うち特別支援3名)

#### 【事業の効果】

円滑な学校運営を行い教育目標の実現をめざすことができる。

#### 【令和3年度評価】

教育目標の実現に向け、教育環境の整備を行うことにより円滑な学校運営を行うことが できた。

6. 財源の説明

【使用料】 45千円 (学校使用料) 【諸収入】 3千円(公衆電話使用料)

【一般財源】25.627千円

財								
源	県支出金							
内	地方債							
訳	その他	48	75	5	△27		75	
ᇌ	一般財源	25, 627	23, 467	7	2, 160		23, 336	
[ =	事業費内訳】							
	節	本年度要求	本年度査定		節		本年度要求	本年度査定
01	報酬	7, 958	7, 958	16		費		
02	給料			17	備品購入費			
03	職員手当等	1, 585	1, 585	18	負担金、補助及び交	付金	35	35
04	共済費	1, 738	1, 738	19	扶助費			
05	災害補償費			20	貸付金			

21 補償、補填及び賠償金

合 計

25,675

16 22 償還金、利子及び割引料

376 23 投資及び出資金

予備費

24 積立金 5,988 25 寄附金

1,348 26 公課費

5,928 27 繰出金

685

18

千円)

25, 675

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010601201	学校使用料	45	72
諸収入	20050302023	公衆電話使用料(小学校)	3	3

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金額		

【実施計Ⅰ	画】		
	部		実施計画
実施	章	145	計 上 額
計画	節	140	
	細節		

09款 02項 01目 021000000事業 泊小学校管理運営経常経費

# 歳出予算事業概要書

丰			当初予算													<u>(単位:千円)</u>
款	09	教育	費		項 02	小学校費		目	01	学村	校管理費		所属 01010	12600-0000   孝	有総務課	
	大	0211	泊小学校管理	理運営臨時終	<b></b> 怪費		(簡略番号	÷: 014127)	1 [	[	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中									1	事 業 費	3, 312	1, 268	3 2, 044	1, 367	13, 13
尹禾	小								1 i	財	国庫支出金					
	細									源-	県支出金					
	期間			5. 3.31	新規·継		臨·経	臨時	ΙI	内	地方債	1,000		1,000		
圣費[	区分	未設	定		事業の種	類 未設定				訳	その他					
助単犯	虫区分				目的区分	分   教-小学校	費			하	一般財源	2, 312	1, 268	1,044	1, 367	
	<b>美概</b> 要									【事	業費内訳】					
			と必要性						1 I		節	本年度要求	本年度査定	節		芃┃本年度査定
7 🖬	日業の	一年 再	1						1 [	Λ1 -	キロ 亜加			16 八七田玄牒	弗	

【事業の概要】

学校施設の修繕、工事などを行う。

◇教室吊戸取替

経年劣化でレールとの接続部分が緩みやすく、外れたり歪んだりするため更新する。 (交換部品は製造中止)3年計画で全教室更新する。令和3年度に2/3教室の修繕完了。

- ◇町道公民館小学校線樹木伐採
  - 学園橋を渡って泊小学校へ向かうまでの通学路において倒れそうな樹木の伐採を行う。
- ◇遊具改修

点検により更新が必要と判定された二平行滑り台の撤去及び新設を行う。

- ◇校舎等定期点検
  - 安心安全な学校環境を維持するため必要な点検を行う。
- ◇イノシシ用侵入防止柵安全対策工事

児童の安全確保のため小学校周りに設置されているイノシシ柵の上部を覆い保護する。 【事業の必要性】

児童が安心して過ごせる学校環境の提供のため必要である。

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】

教育環境を整備するとともに施設の破損固所を修繕する。

【事業の効果】

児童が負傷する危険性を低減し、安心安全な学校活動を保障できる。

【令和3年度評価】

教室吊戸改修、110番非常通報装置の設置など施設の適切な維持管理に努めた。

6. 財源の説明

【地 方 債】1.000千円(過疎対策事業債(泊小学校遊具更新事業))

【一般財源】2.312千円

	【爭美質闪訳】					
I	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
I	01 報酬			16 公有財産購入費		
I	02 給料			17 備品購入費	143	143
I	03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
I	04 共済費			19 扶助費		
I	05 災害補償費			20 貸付金		
I	06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
I	07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
I	08 旅費			23 投資及び出資金		
I	09 交際費			24 積立金		
I	10 需用費	476	476	25 寄附金		
I	11 役務費			26 公課費		
I	12 委託料	1, 138	1, 138	27 繰出金		
I	13 使用料及び賃借料			予備費		
	14 工事請負費	1, 555	1, 555			
	15 原材料費			合 計	3, 312	3, 312

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称		前年度当初
地方債	21010601205	過疎対策事業債(泊小学校遊具更新事業)	1,000	

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美施計	<b>븨</b> 】		
	部		実施計画
実施	章	146	計 上 額
計画	節	140	
	細節		

09款 02項 01目 021100000事業 泊小学校管理運営臨時経費

令和 4年度 001 一般会計 当初予算 現年

# 歳出予算事業概要書

国庫支出金 県支出金

地方債

(単位:千円)

前々年度決算

教育総務課

前年度現計

326

154

620

620

款	09	教育星	ŧ		項	02 小	学校費			目	01	学	校管理費
	大	0226	コミュニティ	・スクール	推進马	丰業		(簡略番-	号:03	7937)			区分
事業	中												事業費
尹未	小											財	国庫支出
	細											源	県支出
事業基	期間	令 4.	4. 1~令 5.	3. 31	新規		継続	臨·経	臨	時		<b>広</b>	地方值
経費[	区分	経常的	勺経費		事業	の種類						訳	その作
補助単独	虫区分		•		目目	的区分	教-小学校費	-					一般財

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

学校と保護者・地域住民が恊働しながら子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにあ る学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を進める。平成29年3月に学校運営協議会 制度に関する法律(地教行法47条の5)が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務化 された。令和4年度は学校教育と社会教育が一体となった取り組みをさらに進めていく。 【事業の必要性】「地域でどのような子どもを育てていくのか」「何を実現していくのか | という目標を学校・保護者・地域で共有し、協働して、子どもたちを育てていくコミュ ニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、「地域とともにある学校」に転換す るための仕組みづくりを行っている。制度導入により、地域ならではの創意や工夫を活か した特色ある学校づくりを進めることができる。

【事業の概要】保護者・地域住民等から構成される学校運営協議会を各小学校に設置し

2. 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】各学校に学校運営協議会を設置し、年間5回程度の協議会を開催。学校 運営基本方針の承認等を行い、学校・保護者・地域住民が協議しながら学校運営に当たっ ていく。また、町コミュニティ・スクール協議会を開催し、各校の取り組みについて情報 交換、外部講師から助言を聞く研修等を行ったりして、推進体制のさらなる充実を図る。

【事業の効果】学校・保護者・地域が共に取り組みを進めることで、子ども達の教育活動 が充実し、子ども達と地域とのつながりが深まり、学校を中心とした地域のネットワーク が形成され、地域社会の活性化にも寄与できる。

【令和3年度評価】学校支援ボランティアとしての学習支援、地域を巻き込んだ見守り隊 の広がり、学校運営協議会委員による授業参観等の取組が行われ、地域とともにある学校 づくりに向けて活動が進められた。

6. 財源の説明

【県支出金】291千円(学校家庭地域連携協力推進事業費補助金)

※負担率: 国1/3·県1/3·町1/3

【一般財源】329千円

その他 一般財源 329 476  $\wedge 147$ 172 【事業費内訳】 本年度要求 本年度査定 本年度要求 本年度査定 01 報酬 16 公有財産購入費 17 備品購入費 18 負担金、補助及び交付金

所属 0101012600-0000

989

513

比較

 $\triangle 369$ 

 $\triangle 222$ 

合 計

前年度当初

本年度当初

620

291

02 給料 03 職員手当等 04 共済費 19 扶助費 05 災害補償費 20 貸付金 06 恩給及び退職年金 21 補償、補填及び賠償金 07 報償費 412 412 22 償還金、利子及び割引料 08 旅費 26 26 23 投資及び出資金 09 交際費 24 積立金 10 需用費 56 56 25 寄附金 15 15 26 公課費 11 役務費 111 27 繰出金 12 委託料 111 13 使用料及び賃借料 予備費 14 工事請負費

【特定財源の内訳】 財源 科目コード 科目名称 本年度当初 前年度当初 都道府県支出金 15020801013 学校家庭地域連携協力推進事業費補助金 291 513

【補助金】

15 原材料費

補助金等の名称	鳥取県学校・家庭	・地域連携	岛力推進事業費	補助金	
補助基本額	437	補助率	66.0%	補助金額	291
<b>7</b> 1 <b>3</b>					

【実施計画】 実施計画 部 実施 計上額 童 146 計画 節

09款 02項 01目 022600000事業 コミュニティ・スクール推進事業

当初予算

# 歳出予算事業概要書

<i>开于八洲</i>			(単位:千円)
B 01   学校管理费	<b>所屋 0101019600-0000</b>	<b>劫</b>	

款	09	教育星	i i	項	02 小台	学校費			Ш	0
大		0227	特定地域選択制事業				(簡略番-	号:03	7244)	Ì
事業	中									
	小									1
	細									1
事業其		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常	Ī
経費[	≅分	経常的	り 経費	事業	の種類	未設定				Ī
補助単独	区分			目目	的区分	教-小学校費	į			Ī

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

泊小学校の豊かな自然環境や小規模であることの特徴を活かし、自然に触れる中で学ぶ楽しさや心身共に健康で豊かな人間性を培いたいと希望する児童・保護者に、入学及び転入学の機会を提供する。また、適切な学級規模を維持することで、よりよい学習環境の充実を図る。

登下校は、対象児童数の増に伴い、令和4年度から湯梨浜町社会福祉協議会所有のマイクロバスを運行する。

(令和3年度までは湯梨浜町社会福祉協議会所有のコミューター(14人乗り)を運行。)

【事業の必要性】

適切な学級規模を維持することで、よりよい学習環境の充実を図ることができる。

2. 根拠法令

湯梨浜町立小学校の特定地域選択制に関する規程

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

本制度により個性に応じた学校選択を可能とし、学級適正規模を維持することで学校教育の充実を図る。(利用児童見込 16人)

【事業の効果】

適切な学級規模を維持することで、よりよい学習環境の充実を図ることができる。

【令和3年度評価】

適切な学級規模を維持することで、よりよい学習環境の充実に努めた。 (利用児童 12人)

6. 財源の説明

【地方債】 2,800千円(過疎対策事業債(特定地域選択制導入事業))

【一般財源】 77千円

1 一十	权自垤复		<b>加馬</b> 010101.	2000-0000   家	(月応/労/木	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	2, 877	2,668	209	2, 686	2, 922
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	2,800	2,600	200	2,600	
	その他					
叭	一般財源	77	68	9	86	

【事業費内訳】

本年度要求	本年度査定		本年度要求	本年度査定
1, 961	1, 961	16 公有財産購入費		
		17 備品購入費		
		18 負担金、補助及び交付金	916	916
		20 貸付金		
		21 補償、補填及び賠償金		
		22 償還金、利子及び割引料		
		25 寄附金		
		予備費		
		合 計	2,877	2,877
		1, 961 1, 961	1,961 1,961 16 公有財産購入費 17 備品購入費 18 負担金、補助及び交付金 19 扶助費 20 貸付金 21 補償、補填及び賠償金 22 償還金、利子及び割引料 23 投資及び出資金 24 積立金 25 寄附金 26 公課費 27 繰出金 予備費	1,961 1,961 16 公有財産購入費 17 備品購入費 18 負担金、補助及び交付金 916 19 扶助費 20 貸付金 21 補償、補填及び賠償金 22 償還金、利子及び割引料 23 投資及び出資金 24 積立金 25 寄附金 26 公課費 27 繰出金 予備費

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010601016	過疎対策事業債(特定地域選択制導入事業)	2,800	2,600

【補助金】

K 1113-253			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	146	計 上 額
計画	節	146	
	細節		

09款 02項 01目 022700000事業 特定地域選択制事業

当初予算

# 歳出予算事業概要書

	\		_	_		<i>_</i>	11	/
(単位:千円)	)	щ	⊢	_	•	177	⊞.	(

款	09	教育隻	<b>B</b>	項	02 小台	学校費			目
	大	0113	コンピュータ機材等整備	事業			(簡略番-	号:014	4209)
事業	中								
	小								
	細								
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨	時
経費	≅分	経常的	り経費	事業	美の種類	未設定			
補助単独	区分			目	的区分	教-小学校費			

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

GIGAスクール構想の実現に向け、町立学校のICT環境整備を推進する。

#### 【事業の必要性】

Society 5.0時代を生きる子どもたちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術 等の効果的な活用が強く求められている。ICT機器の整備はもとより、全ての教員がICTを 活用した授業が行えるよう研修を深めながら、学校現場で最適化された学びを持続的に提 供していく必要がある。

#### 2. 根拠法令

新学習指導要領、平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針、教育のICT化に向け た環境整備5か年計画(2018~2022年度)、第3次教育振興基本計画

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

町内小学校特別教室に、大型提示装置・実物投影機・AppleTVの整備を行い、文科省基 準を目指す。8年以上経過しているパソコンを更新する。羽合小学校のスイッチ類の更新 を行う。

#### 【事業の効果】

子どもたちの学習意欲と確かな学力の向上を図りながら、「分かる」授業を展開する。 教職員の校務の効率化や事務負担軽減を図り、子どもたちと向き合う時間を確保する。さ らに、教職員間で必要な情報を共有化し、きめ細かな指導や評価ができる体制を整える。

【令和3年度評価】

小学1・2年生の各教室に大型提示装置などを整備し、ICT環境整備を推進することがで きた。

6. 財源の説明

【繰入金】 5.557千円(ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金)

【一般財源】 2,376千円

							(十一) 1111
02	2   教	育振興費		所属 0101012	2600-0000   孝	<b>対育総務課</b>	
		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	7, 933	7, 323	610	6, 694	69, 578
	財	国庫支出金				1, 233	
	源	県支出金					
Ī	内	地方債					
Ī	訳	その他	5, 557	4, 294	1, 263	3, 067	
Ē	ᇌ	一般財源	2, 376	3, 029	$\triangle 653$	2, 394	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	7, 933	7, 933
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7, 933	7, 933

【特定財源の内訳】

E 1 1 /C // 1 // 1 / 1 / 1 / 1				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	5, 557	4, 294

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	147	計 上 額
計画	節	141	
	細節		

09款 02項 02目 011300000事業 コンピュータ機材等整備事業

当初予質

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育售	ŧ				項	02 小	学校費				目
	大	0240	要・注	隼要保語	蒦児童就:	学援助	費				(簡略番-	号:01	4293)
事業	中												
尹未	小												
	細												
事業期		令 4.	4. 1	~令 5	. 3.31			·継続	継糸	売	臨·経	経	常
経費[	☑分	未設定	Ē				事業	の種類					
補助単独	区分						目的	区分	教一小	学校費	,		

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

町立小学校の児童の家庭を対象に、経済的に困難な保護者に学用品費、通学用品費、新入学児童学用品費等、学校給食費、修学旅行費、PTA会費などを援助するものである。 【事業の必要性】

対象は、生活保護受給世帯、児童扶養手当の支給を受けている世帯などで、学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとともに、児童の健やかな学校生活を支援するために必要である。

#### 2. 根拠法令

湯梨浜町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

教育委員会で認定した保護者に対し、学用品費、通学用品費、新入学児童学用品費等、 修学旅行費、校外活動費、学校給食費、医療費(学校保健法施行令で定められている疾 病)、日本スポーツ振興センター掛金、PTA会費などを支給する。

令和4年度の対象者見込者数 77人(羽合32人 泊7人 東郷20人 区域外0人 追加18人)

#### 【事業の効果】

学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとと もに、児童の健やかな学校生活を支援することができる。

#### 【令和3年度評価】

学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとともに、児童の健やかな学校生活を支援することができた。また、新入学用品費については入学前支給を行った。

令和3年度の対象者数 R3.12.15現在 67人(羽合34人 泊8人 東郷24人 区域外1人)

6. 財源の説明

【国庫支出金】 20千円(特別支援教育就学奨励費補助金)

【県支出金】 2.064千円(市町村創生交付金(準要保護児童就学援助))

【一般財源】 5.437千円

							(十字・111)
02	2   教	育振興費		所属 0101012	2600-0000   教	有総務課	
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	7, 521	7, 110	411	4, 889	5, 098
	財	国庫支出金	20		20	6	
	源	県支出金	2, 064		2, 064	1, 408	
	内	地方債					
	訳	その他					
	ᇝ	一般財源	5, 437	7, 110	$\triangle 1,673$	3, 475	

7 =	** #		- ₹
1 ==	羊岩	ᅛ	R)
1 =	ᆓᇦ	17 3 0	/\ A

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	7, 521	7, 521
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7, 521	7, 521

<b>#</b> ±	H-	酒	$\boldsymbol{\pi}$	—	=0	1	

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020501002	特別支援教育就学奨励費補助金	20	
都道府県支出金	15020801022	市町村創生交付金(準要保護児童就学援助)	2,064	

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県市町村創生交付金			
補助基本額	7,480 補助率	27.5%	補助金額	2,064
【中华社画】				

#### 【美施計画】

	部		実施計画
実施 計画	章	147	計 上 額
計画	節	141	
	細節		

09款 02項 02目 024000000事業 要・準要保護児童就学援助費

# 歳出予算事業概要書

<u> 九十</u>			3701年													(半四・11、
款	09	教育	責		項 02 小鳥	学校費		目	02   孝	教育振!	興費		所属 0101012	2600-0000   孝	<b>対育総務課</b>	
事業	大	0241	特別支援教育症	忧学奨励費			(簡略番号	: 014297)		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決
	中									事業	費	2, 370	2, 462	$\triangle 92$	1,824	1, 4
	小								財	. 国庫	支出金	1, 184	1, 230	$\triangle 46$	911	
	細								源		かり					
事業	期間	令 4.	4. 1~令 5.	3. 31	新規·継続	継続	臨·経	経常	大		方債					
経費	区分	未設に	Ē		事業の種類	未設定			訴	i  そ	の他					
補助単	独区分	•	<u> </u>	<u> </u>	目的区分	教-小学校	費	<u> </u>		· 一 舟	<b>段財源</b>	1, 186	1, 232	$\triangle 46$	913	

#### 【事業概要】

#### 1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

- ①町立小学校の特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、学用 品費、修学旅行費、学校給食費などの一部を援助する。
- ②他校の通級指導教室に通学する児童の保護者に対し、交通費の全額または一部を助成す ることにより、保護者の経済的負担を軽減する。

#### 【事業の必要性】

特別支援学級に在籍する児童の学校教育にかかる費用の一部を援助することにより、児 童一人一人の状況に応じた学習指導及び可能性を引き出す支援を行うとともに、保護者の 経済的負担の軽減を図る。また、他校の通級指導教室に通学する児童の保護者に対し、交 通費の全額または一部を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減する。

#### 2. 根拠法令

特別支援学校への就学奨励に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- ①特別支援学級在籍の児童:対象児童の保護者に学用品費、通学用品費、新入学用品費、 修学旅行費、校外活動費、学校給食費などを援助する。
- ②他校の通級指導教室通学の児童:対象児童の保護者に対し、交通費の全額または一部を 助成する。

#### 【事業の効果】

保護者の経済的負担を軽減するとともに児童の健やかな学校生活を支援することができ る。

#### 【令和3年度評価】

特別支援学級及び他校の通級指導教室に通学する児童の保護者に対し、対象経費の全額 または一部を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】1.184千円(特別支援教育就学奨励費補助金)

【一般財源】 1.186千円

	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	2, 370	2, 462	$\triangle 92$	1,824	1, 496
財	国庫支出金	1, 184	1, 230	$\triangle 46$	911	
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他					
九	一般財源	1, 186	1, 232	$\triangle 46$	913	
[ ]	事業費内訳】	·	•		•	•
節    本年度要求			本年度査定	節	本年度要求	┆ 本年度査定

(畄位, 千田)

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	2, 370	2, 370
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2, 370	2, 370

【特定財源の内訳)				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020501002	特別支援教育就学奨励費補助金	1, 184	1, 230

_	,	10	į	_	•
•	-	洒	Hт	卆	1
	. 1	ĸЩ	ᄪ	त्तर	

補助金等の名称	特別支援教育就学	奨励費補助金	È		
補助基本額	2, 370	補助率	50.0%	補助金額	1, 184

#### 【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	147	計 上 額
計画	節	141	
	細節		

09款 02項 02目 024100000事業 特別支援教育就学奨励費

令和 4年度 001 一般会計 当初予算

### 歳出予算事業概要書

(単位・	千円)
------	-----

款	09	教育售	ŧ.	項	03 中台	学校費			目
	大	0003	教育相談員等報酬				(簡略番号	÷: 01	4368)
事業	中								
尹禾	小								
	細								
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常
経費区分		未設定	Ē	事業	の種類	未設定			
補助単独区分				目目	的区分	教-中学校費	,		

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】教育全般にわたって生じる問題、特に深刻化している不登校の解決のため に教育相談員を中学校に配置し、悩みを抱える生徒や保護者に対して家庭訪問や電話相談 などをとおし、必要な助言及び支援を行う。また、不登校対策関係者としてケース支援会 議等で情報交換や情報共有、研修を行う。近年、教室復帰を果たすステップとして相談室 登校を行う生徒、人間関係の悩みや発達課題等により教室にいられないが相談室には登校 できる生徒もおり、相談室の役割が増大している。教育相談活動を行いながら、担任等 と連携しての学習支援等にもあたり多忙を極める。教育相談員を2名配置して相談活動を 行う。

【事業の必要性】支援を必要としている生徒や保護者に対して電話相談等を诵して必要な 助言及び支援を行うことができ、相談室登校生徒の学力保障を行うために必要である。

2. 根拠法令

湯梨浜町教育相談員の設置に関する要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】中学校に教育相談員を2名配置。いじめや不登校問題等の解決改善に向 け、生徒や保護者の相談に応じ適切な助言や指導を行うとともに、教職員やスクールカウ ンセラー等と個別の支援のあり方について情報共有しながら具体的な検討や取り組みを行 っていく。

【事業の効果】いじめ問題や不登校問題で、生徒や保護者が拘えている様々な悩みを受け 止め、さらに教育全般にわたる幅広い知識と視野をもって取り組むことによって、生徒が 心豊かな学校生活を送ることを支援し、保護者・家庭を支え、いじめ問題の解決や不登校 生徒の学校復帰を促すとともに、いじめや不登校を未然に防止することができる。

【令和3年度評価】1名しか配置できなかったが、相談室を勤務場所として、教育相談担当 の教諭や担任、校長と連携して、不登校もしくは不登校傾向の生徒個々への対応を行い、 生徒の状況の改善を図ることができた。

6. 財源の説明

【県支出金】1.448千円(市町村創生交付金(教育相談員の配置))

【一般財源】3.800千円

01	学	校管理費		所属 0101012600-0000 教育総務課				
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
		事 業 費	5, 248	5, 475	$\triangle 227$	2, 588	2, 520	
	財	国庫支出金						
	源	県支出金	1, 448	1, 475	$\triangle 27$	746		
	内	地方債						
	訳	その他						
	訓	一般財源	3, 800	4,000	△200	1,842		

【事業費内訳】

【尹未負的訊】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 830	3,830			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	615	615	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	702	702	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	101	101	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5, 248	5, 248
F.1.1 1 3					

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020802204	市町村創生交付金(教育相談員の配置)	1, 448	1, 475

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県市町村創生る	交付金			
補助基本額	5, 248	補助率	27.5%	補助金額	1,448
【宝施計画】					<u> </u>

1 天心 1 1	୴୵		
	部		実施計画
実施	章	147	計 上 額
計画	節	147	
1	細節		

09款 03項 01目 000300000事業 教育相談員等報酬

令和 4年度 001 一般会計 当初予算

### 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	09	教育售	ŧ		項	03 中:	学校費			目	01	学	校管理費	豊
	大	8000	湯梨浜中学校	<b>泛管理運営経</b>	常経費	ł		(簡略番	号:03	37651)			区分	
事業	中												事業費	貴
争未	小											財	国庫支	出
	細											源	県支出	
事業期		令 4.	4. 1~令 5.	3. 31		ŀ継続	継続	臨·経				内	地方	
経費	≅分	経常的	り経費			の種類						訳	その	
補助単独	蛇分				目白	勺区分	教-中学校費	ŧ			Il		一般則	<u> 才》</u>

#### 【事業概要】

現年

#### 1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

三智創造を校訓とし、湯梨浜町の特色ある三つの地域の人材が集い、共に学び、創造性 豊かな人間形成を目指し、未来を見据え、開智、仁智、叡智を修めた人材が新たな智を創 造することを学校づくりの目標に掲げ、学校運営を行っていく。

立志:高い志を立て、その実現のため、共に学び合い、未来を創り出そうとする生徒 親愛:自らより良い人間関係を築き、思いやりを持ち、共に伸びようとする生徒 創造:夢や目標に向かって自ら課題を発見し、ねばり強く取り組み、課題を追究しよう

とする生徒

郷土愛:ふるさとを愛し、地域社会の発展に貢献しようとする生徒

#### 【事業の必要性】

学校運営を円滑に行い、生徒が安心して学び過ごせる学校環境を整える必要がある。

2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則等

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】※経営の重点と具体的な取り組み
  - 学習指導の充実 人権教育の推進 道徳教育の推進 文化的環境の充実
  - ・特別支援教育の充実 ・学級・学年経営の充実 生徒指導の充実 など
  - 【事業の効果】

学校運営を円滑に行い、生徒が安心して学び過ごせる学校環境を整えることができる。

#### 【令和3年度評価】

湯梨浜中学校開校3年目にあたり、予算を有効活用し、生徒が安心して学び過ごせる学 校環境を整えることにより、学校教育目標に沿った学校運営を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】 317千円 (学校使用料) 【諸収入】 30千円(公衆電話使用料)

【一般財源】36.396千円

						(   <u>  -     1   4/</u>
)1  学	2校管理費		所属 0101012	2600-0000   孝	<b>対育総務課</b>	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	36, 743	37, 118	$\triangle 375$	36, 750	33, 604
財	国庫支出金					
源	県支出金					
	地方債					
内訳	その他	347	257	90	257	
ᇌ	一般財源	36, 396	36, 861	$\triangle 465$	36, 493	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	8, 137	8, 137	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	1, 698	1,698	18 負担金、補助及び交付金	1, 192	1, 192
04 共済費	1, 720	1,720	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	229	229	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	230	230	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	11, 035	11, 035	25 寄附金		
11 役務費	3, 204	3, 204	26 公課費		
12 委託料	6, 602	6,602			
13 使用料及び賃借料	2, 676	2,676	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	20	20	合 計	36, 743	36, 743

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010601201	学校使用料	317	227
諸収入	20050302022	公衆電話使用料(中学校)	30	30

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額	補助	<b>功率</b>	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	140	計 上 額
計画	節	140	
	細節		

09款 03項 01目 000800000事業 湯梨浜中学校管理運営経常経費

# 歳出予算事業概要書

現年 当初予算			-								(1)	単位:千円)
款   09   教育費	■ 項   03   中学校費		目	01  学	校管理費			所属 01010	12600-0000	教育総		
<b>  大  </b> 0009   湯梨浜中学校管理運	営臨時経費	(簡略番号:04	40880)		区分	本:	年度当初	前年度当初	比較	前:	年度現計   i	前々年度決算
事業中					事 業 費		8, 096	2, 20	2 5,	894	2, 202	1, 298
<sup>事未</sup> 小				財	国庫支出金							
細				源	県支出金							
事業期間 令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続   継続	臨·経 臨	扁時	内	地方債							
経費区分 経常的経費	事業の種類未設定			訳	その他							
<b>甫助単独区分</b>	目的区分   教一中学	校費			一般財源		8, 096	2, 20	2 5,	894	2, 202	
【事業概要】				【马	事業費内訳】							
1. 事業の概要と必要性					節		本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定
【事業の概要】					報酬				16 公有財産	購入費		
学校施設の修繕、工事及び備品購	入を行う。				給料				17 備品購入		154	154
◇校舎等定期点検・空調機冷媒漏えい					職員手当等				18 負担金、補助	り及び交付金		
安心安全な学校環境を維持するたる	め必要な点検を行う。				共済費				19 扶助費			
◇テニスコート周辺防球ネット改修				05	災害補償費				20 貸付金			
強風によりテニスコート周辺の防理	球ネットが破損しているため	)改修する。			恩給及び退職	年金			21 補償、補填			
◇検食保存用冷凍庫の購入					報償費				22 償還金、利子			
現有機種は購入後10年経過してお	り、庫内の霜を排出する機能	色もなく床面にカビ	が見ら		旅費				23 投資及び	出資金		
れる状態となっているため、新規に	購入する。				交際費				24 積立金			
【事業の必要性】					需用費				25 寄附金			
生徒が安心して過ごせる学校環境	を確保するために必要である	) 。		11	役務費				26 公課費			
				12	委託料		1, 441	1, 441	27 繰出金			
2. 根拠法令				13	使用料及び賃	借料			予備費			
教育基本法、学校教育法、学校保健等	安全法、湯梨浜町立小中学校	<b>泛管理規則</b>		14	工事請負費		6, 501	6, 501				
				15	原材料費				合	計	8,096	8, 096
3. 用地の状況				<b>【</b> 特	寺定財源の内語	尺】						
					財源	1	4目コード		科目名称		本年度当初	前年度当初
4. 基本計画との関連												
【第4次総合計画】志をもって共に学	び明日を拓くひとづくり											
5. 本年度の計画効果												
【本年度の計画】												
教育環境を整備するとともに施設(	の破損固所を修繕する。											
【事業の効果】												
生徒が負傷する危険性を低減し、	安心安全な学校活動を保障で	<b>ごきる。</b>										
【令和3年度評価】												
防球ネット改修及び110番非常通報	B装置設置を行い、施設の適€	切な維持管理に努め	りた。									
					甫助金】							-
6. 財源の説明					助金等の名称							
【一般財源】8,096千円					補助基本額			補助率		補助	金額	
				【月	<b>実施計画</b> 】							
					部							実施計画
					実施 章						148	計上額
				言	計画 節						140	

# 歳出予算事業概要書

現年	- '	当初予算			~~ ; ;;	•		-						(	単位:千円)
款	09	教育費		項   03   中学校費	目	01	学校管理費			所属 01010	12600-	0000 教	育総務	<b>子課</b>	114/
	大	0015 教師用教科	計書、指導書		(簡略番号:024400)		区分	本:	年度当初	前年度当初		比較	前年	度現計	前々年度決算
事業	中						事 業 費		1, 191	5, 58	5	$\triangle 4,394$		5, 322	
争未	小						国庫支出金								
	細						原支出金								
事業	期間	令 4. 4. 1~令	5. 3.31	<b>★ 新規・継続</b> ★ 継続	臨·経 臨時	//	地方債								
		未設定		事業の種類 未設定		<u> </u>	その他								
補助単	独区分	3		目的区分 教一中学	校費		一般財源		1, 191	5, 58	5	$\triangle 4,394$		5, 322	
【事	業概	<del></del>		1	7.2	_	【事業費内訳】			,		<u> </u>			
		の概要と必要性					節		本年度要求	本年度査定		節		本年度要求	★ 本年度査定
[	事業権	概要】					01 報酬				16 公	有財産購入	費		
	教育	指導に必要な学習者	<b>当用デジタル教</b>	科書を購入する。		(	02 給料				17 備。	品購入費			
[	事業の	の必要性】				(	03 職員手当等				18 負担	金、補助及び交	付金		
	国の名	令和3年度補正予算	において「GI	GAスクール構想推進	のための学習者用デジタ	(	04 共済費				19 扶」	助費			
					式な対象校決定となって		05 災害補償費				20 貸	付金			
V	ない7	ため、ICTを活月	用した学習を推定	進していくためにも学習	習環境を整備する必要があ		06 恩給及び退職	年金			21 補償	賞、補填及び賠	償金		
る							07 報償費					量金、利子及び割			
	•					(	08 旅費				23 投	資及び出資	金		
2.	根拠	法令					09 交際費				24 積				
	育基						10 需用費		1, 191	1, 191	25 寄				
							11 役務費		,	,	26 公				
3.	用地の	の状況				1	12 委託料				27 繰	出金			
	_	p . v =					13 使用料及び賃	借料				備費			
4.	基本語	計画との関連					14 工事請負費								
			って共に学び明	月日を拓くひとづくり			15 原材料費					合 計		1, 19	1 1, 19
_							【特定財源の内部	₹]						-,	
5.	本年月	度の計画効果					財源		4目コード		科目名	称	7	本年度当初	]   前年度当初
		度の計画】													
			1 教科分の学習:	者用デジタル教科書を鏨	を備する。										
		の効果】	***************************************												
			レ子どもたちの!	学習意欲・習熟度の向」	・を図る。										
		3年度評価】													
			こ対応した教科	書等を整備し、効果的に	活用することができた。										
教	科書。	と指導書を教材研究	究や授業実践に	おいて活用し、デジタル	教科書も学習のねらい達										
				用することができた。											
,,,				,											
6.	財源の	の説明													
		財源】1, 191千円				-	【補助金】								
-	, 4 /	=, === <b>.</b>					補助金等の名称								
						ľ	補助基本額			補助率		l ż	補助金	額	
						_	【実施計画】					<u> </u>			
							部								実施計画
							実施章							140	計上額

実施 計画

章節

# 歳出予算事業概要書

国庫支出金 県支出金

地方債

その他 一般財源

【事業費内訳】

01 報酬

02 給料

11 役務費

12 委託料

13 使用料及び賃借料

			(単位:干円)
所属	0101012600-0000	教育総務課	

前年度現計

928

555

373

本年度要求 本年度査定

前々年度決算

比較

1,159 16 公有財産購入費 17 備品購入費

319

162

157

款	09	教育星	<b>基</b>	項	03 中:	学校費			目	01	学	校管理	∄費
	大	0033	運動部活動推進事業				(簡略番-	号:01	4458)			区	分
事業	中											事業	費
尹未	÷										財		支出
	粿										源		出金
事業期		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常		内		方債
経費[	≅分	経常的	<b>り経費</b>	事業	美の種類	未設定					訳		の他
補助単独区分		日日	的区分	教 - 中学校看	ş			Ī	小		钳		

# 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】学校教育活動である部活動に、部活動指導員及び外部指導者として地域の 専門的指導者を配置し、部活動の活性化を図る。また、生徒の技術向上や仲間とともに切 磋琢磨する心身のたくましさを育成する、生徒の願いに応える部活動を展開。併せて、単 独指導、単独引率可能な部活動指導員の任用により、教職員の業務改善を推進する。

【事業の必要性】部活動に専門的指導者を派遣することにより、部活動と地域社会との連 携を深め、部活動の活性化を図るために必要である。

2. 根拠法令

学校教育法施行規則 湯梨浜町立中学校部活動指導員に関する規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】部活動指導員に対する報酬・費用弁償、外部指導者に対する報償費、費 用弁償等等を支出する。

(部活動指導員) バスケットボール部、家庭部、ソフトテニス部

(外部指導者) ダンス部、柔道部

教職員の新年度配置状況により指導員を配置する。

【事業の効果】国・県補助事業を活用し、外部の専門的指導者から指導を仰ぎ、生徒の運 動等の技術向上と、仲間とともに切磋琢磨する逞しい心身を養い、さらには中学校部活動 と地域との連携を深め、部活動の活性化を図る。また、部活動指導員による単独指導、単 独引率により、教職員の時間外業務時間削減を図る。

【令和3年度評価】3名の部活動指導員と2名の外部指導者を配置。専門的な指導により生 徒の向上心を満たすとともに、運動部活動と地域社会との連携を深めることができた。

6. 財源の説明

【県支出金】815千円(中学校部活動指導員配置事業補助金)部活動指導員

※補助率: 国1/3·県1/3・町1/3

(運動部活動外部指導者活用事業補助金) 外部指導者

※補助率:県1/2·町1/2

【一般財源】607千円

03 職貝于当等			18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費	4	4	19 扶助費	
05 災害補償費			20 貸付金	
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費	200		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費	55	55	23 投資及び出資金	
09 交際費			24 積立金	
10 需用費			25 寄附金	

前年度当初

1, 103

653

450

14 工事請負費 15 原材料費 合 計 1,422 1,422 【特定財源の内訳】

4 26 公課費

27 繰出金

予備費

財源 科目コード 科目名称 本年度当初 前年度当初 都道府県支出金 15020802203 中学校部活動指導員配置事業補助金 815 653

【坩助仝】

補助金等の名称	運動部活動推進事	業補助金		
補助基本額	1, 276	補助率	補助金額	815

【夫他訂】	夫他計画】										
	部			実施計画							
実施	章		140	計 上 額							
計画	節		149								
	細節										

09款 03項 01目 003300000事業 運動部活動推進事業

本年度当初

1, 422

815

607

1, 159

本年度要求 本年度査定

# 歳出予算事業概要書

見年	Ξ.		当初予算			VIV. 1 2 21			_					(.	単位:千円)	
款	06	教育			項 03 中学校費	目	01   学	产校管理費			所属 01010	12600-0000   孝	负育総	務課	, ,—	
	一大	0036	生徒各種大会	派遣費		(簡略番号:014470)		区分	本组	年度当初	前年度当初	比較	前名	年度現計   1	前々年度決算	Ē
事第	<sub>*</sub> 中	i						事業費		1, 902	2, 20	0 △298		1, 208	12	
争え	「   小	١					財	国庫支出金								_
	紐						源	県支出金								_
			4. 1~令 5.	3. 31	新規·継続 継続	<b>臨·経</b> 経常	内内	地方債								_
		未設定	宦		事業の種類 未設定			その他								_
	单独区				┃ 目的区分 ┃ 教 – 中学村	交費		一般財源		1, 902	2, 20	0 △298		1, 208		Ī
	業概						[ ]	事業費内訳】								
			と必要性					節		本年度要求	本年度査定			本年度要求	本年度査定	?
		概要】						報酬				16 公有財産購	入費			
						する大会出場のためのバ		給料				17 備品購入費				
				大会に出場す	する生徒に係る旅費等(	交通費・宿泊費・大会参		職員手当等				18 負担金、補助及び	交付金	75	7	Ę
加	料等	)を補助	功する。					共済費				19 扶助費				_
		の必要性						災害補償費				20 貸付金				_
						や能力を引き出し、かつ		恩給及び退職	<b>战年金</b>			21 補償、補填及び				_
生	徒の	心身の個	建やかな成長を	促すために必	25要である。			報償費				22 償還金、利子及び				_
_	DH Dr.	A . L.						旅費				23 投資及び出資	貧金		ļ	_
	根拠		× + 1 4 1 4 7	\n == 65.44 n   . /	^ <del></del> / □ lu - 4 □			交際費				24 積立金				_
泼	5架浜	副亚中	学校生徒大会派	道實等補助金	<b>企父付規</b> 程			需用費				25 寄附金				_
2	TT Ida	ω.IIV□						役務費 季新期				26 公課費				_
<i>3</i> .	用地	の状況						委託料	÷ HF Æ/I	1 007	1 007	27 繰出金			1	_
1	#+	≨1.asi 1.∠	か開連					使用料及び貨工車装名悪	百科	1, 827	1,827	予備費				_
		計画と		て井戸営が明	ロか狂ノかいべくり			工事請負費 原材料費				合 計		1, 902	1 00	
	(分4/)	人称: 古 計	四』 心をもつ	し共に子い明	日を拓くひとづくり				-n 1			□ 訂		1, 902	1,90	_
5	七年	度の計画	<b>五</b> 法 甲				<u> </u>	特定財源の内 財源	八】	4目コード	1	科目名称	1	<b>太</b>	前年度当初	ī
		度の計画					I	別源	1	4 <u> </u>		行日石が		<b>本中及目初</b>	削牛及ヨヤ	J
		~ · H · F		吹去氷つ、	/カール自動胆士会 由	部中学校総合文化祭等に	l		-						+	-
						出場する生徒及び引率教			-						+	-
			等を補助する。	11 / 6 6/6	千国人会場上の人会に	田場りる王に及り刊手教										-
		の効果					l									-
				秀か活動支持	爰を行うことにより 生	徒一人一人の個性や能力									1	-
を					る学校づくりが期待でき											-
		3年度評		0.010/30/0												-
				憂勝した部も	多くあった。また、中国	国大会には団体・個人合										-
			が出場し、来年													-
·							[7	補助金】						L		
6.	財源	の説明						助金等の名称								
			l, 902千円					補助基本額			補助率		補助金	金額		
								実施計画】			-					
								部							実施計画	
								実施 章						149	計上額	_
							1	計画節						149		

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円) 所属 0101012600-0000 教育総務課

款	09	教育星	1	項	03 中:	学校費			目	01	学	校管理	里費
事業	大	0124	少人数学級実施県負担金	<u> </u>			(簡略番号	: 0200	31)			区	分
	中									Γ		事業	費
#未	小										財		支出
	細										源	5 県	<u> </u>
事業期	朋間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規		継続	臨·経	臨時	1		<b>歩</b> [	地	方債
経費区	≅分	未設定	Ē	事業	美の種類						訳		の他
甫助単独	区分			目	的区分	教-中学校費	Ī				하	一舟	设財》

# 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】きめ細やかな教育を実践するため、町及び県基準ともに中学1年生は33人 以下、2年生と3年生は35人以下をもって学級編制し、必要となる教員の増員にかかる県費 負担教職員の人件費等を、県への協力金として負担する。

【事業の必要性】公立中学校の学級編成は、国の義務標準法により1学級40人であるが、 一人ひとりに目が行き届き、きめ細やかな教育を実践するとともに、学力向上及び生徒を とりまく諸課題に対応するため、町及び県基準による少人数編制を実施する。

2. 根拠法令

公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定教の標準に関する法律、鳥取県公立小・中・ 義務教育,特別支援学校学級編制基準

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】令和4年度は、湯梨浜中学校の次の学年に県協力金を負担する。

計算式 2年生 生徒数:141人/学級数:4学級=39.5人

生徒数:141人/学級数:5学級=28.2人

3年生 生徒数:146人/学級数:4学級=36.5人

生徒数:146人/学級数:5学級=29.2人

※県基準(1学級35人以下)を満たすため、両学年とも5学級編成となり、教員が3名増員 となることから県の協力金としての町の負担(2,000千円×3=6,000千円)が発生する。 (基準日は令和4年5月1日)

【事業の効果】学習中に生徒一人ひとりの理解度、作業の様子や状況を把握しやすくなる ことで、生徒に合った声掛けや的確な支援をすぐに行うなど、きめ細やかな対応をするこ とができる。

【令和3年度評価】少人数学級編成とすることで、個別に支援が必要な生徒や友だちとの 関係がうまく築けない生徒などについて、細やかに目配りすることで様子の変化にいち早 く気づくことができ、迅速な個別相談や指導にあたることができた。

6. 財源の説明

【繰入金】 4.203千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 1.797千円

区分	本	年度当初	<u> </u>	比較	<b>前年</b> 度現計	前々年度決算
事業費		6,000	4,000	2,000	4, 000	4,000
国庫支出金						
地方債						
その他		4, 203	3, 227	976	2, 247	
一般財源		1, 797	773	1, 024	1, 753	
事業費内訳】						
節		本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	え 本年度査定
報酬				16 公有財産購入	.費	
	事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費内訳】	事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費内訳】	事業費     6,000       国庫支出金     県支出金       地方債     4,203       一般財源     1,797       事業費内訳】     本年度要求	事業費     6,000     4,000       国庫支出金     県支出金       地方債     4,203     3,227       一般財源     1,797     773       事業費内訳】     本年度要求 本年度査定	事業費     6,000     4,000     2,000       国庫支出金     県支出金       地方債     4,203     3,227     976       一般財源     1,797     773     1,024       事業費内訳】     本年度要求 本年度査定     節	事業費     6,000     4,000     2,000     4,000       国庫支出金     県支出金       地方債     976     2,247       一般財源     1,797     773     1,024     1,753       事業費内訳】     本年度要求 本年度査定     節     本年度要求

【尹未貝內叭】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,000	6,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	6,000	6,000

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	4, 203	3, 227

<u>【補助金】</u>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	· 補助金額	

【美肔計	쁴】		
	部		実施計画
実施	章	149	計上額
計画	節	149	
	細節		

09款 03項 01目 012400000事業 少人数学級実施県負担金

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円) 

款	09	教育隻	<b>B</b>	項	03 中:	学校費		目	(
	大	0129	スクールバス経費				(簡略番-	号:020036	)
事業	中								
尹未	小								
	細								
事業期	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新		継続	臨·経	経常	]
経費	≅分	未設定		事	業の種類				
補助単独	蛇分			目	的区分	教ー中学校費	7		

# 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

### 【事業の概要】

湯梨浜中学校区内にスクールバスを配置し、遠方(泊地区・東郷地区の一部)からの生 徒の通学手段の確保を図る。

契約期間:令和元年10月1日から令和6年9月30日まで(5年間)の長期継続契約

運行期間:令和4年4月1日から令和5年3月31日までの年間330日

運行内訳:泊地区・東郷地区の一部生徒 2台

R2.3~ 土曜日等部活動の午後便を増便(新型コロナウイルス感染症対策)

### 【事業の必要性】

生徒の通学の安全確保を図るとともに、遠距離通学の解消を図るために必要である。

### 2. 根拠法令

学校保健安全法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】

湯梨浜中学校にスクールバスを2台運行する。

\*年間330日運行 2台(①筒地・泊・宮内方面、②字谷・舎人・東郷小方面)

※コロナ対策で体育館等の密を避けるため、当面の間、土曜日等の部活動を午前・午後 の2部制にして午後便を1往復増便する。(R2.3~増便運行している)

#### 【事業の効果】

湯梨浜中学校区にあっては、湯梨浜中学校から片道6km以上の距離にある地区の生徒に ついてスクールバスによる通学を行い、生徒の通学確保と安全を図ることができる。

### 【令和3年度評価】

生徒の通学の安全確保を図るとともに、遠距離通学の解消を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 1,567千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

【繰入金】 17.747千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 7.667千円

01	学	校管理費		所属 0101012	2600-0000   教	育総務課	. , ,—
		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	26, 981	26, 981		24, 026	23, 186
	財	国庫支出金	1, 567	837	730	837	
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他	17, 747	15, 569	2, 178	14, 717	
	八	一般財源	7, 667	10, 575	$\triangle 2,908$	8, 472	

【重業費内記】

<b>【</b>					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	26, 981	26, 981	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	26, 981	26, 981

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1, 567	837
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	17, 747	15, 569

【绀助仝】

【邢坳业】					
補助金等の名称	新型コロナウイル	ス感染症対抗	心地方創生臨時	交付金	
補助基本額	1, 568	補助率	100.0%	補助金額	1,567

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	150	計 上 額
計画	節	130	
	細節		

09款 03項 01目 012900000事業 スクールバス経費

令和 4年度 001 一般会計 **业加**子管

# 歳出予算事業概要書

-7C-	Ψ	170 丁异									(平)(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
款	欠 09	)  教育費	┃ 項 ┃03  中学校費	目	01	学校管理費		所属 0101012	2600-0000   教	有総務課	
	大	0150  コミュニティ・スクー	ル推進事業	(簡略番号:037955	)	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事	₩ 中					事 業 費	159	304	$\triangle 145$	64	4
7	* 小				具即	▶ 国庫支出金					
	紐						73	153	△80	27	
	業期間		新規·継続   継続	臨·経 臨時							
経:	費区分	経常的経費	事業の種類  未設定			』 ての他					
補助	単独区	के	┃ 目的区分   教-中学校	費		一般財源	86	151	$\triangle 65$	37	
<b>7</b> 3	丰幸畑	<b>声</b> 】				車業費内記1					

# 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会を中学校に設置し 学校と保護者・地域住民が恊働しながら子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにあ る学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を進める。平成29年3月に学校運営協議会 制度に関する法律(地教行法47条の5)が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務化 された。

【事業の必要性】「地域でどのような子どもを育てていくのか」「何を実現していくのか | という目標を学校・保護者・地域で共有し、協働して、子ども達を育てていくコミュニ ティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、「地域とともにある学校」に転換する ための仕組みづくりを行っている。制度導入により、地域ならではの創意や工夫を活かし た特色ある学校づくりを進めるために必要である。

2. 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】中学校に学校運営協議会を設置し、年間5回程度の協議会を開催。学校 運営基本方針の承認、意見具申を行い、学校・保護者・地域住民が協議しながら学校運営 に当たっていく。また、町コミュニティ・スクール協議会を開催し、各校の取組について の情報交換、外部講師を招いての研修等を行い、推進体制のさらなる充実を図る。

【事業の効果】学校・保護者・地域が共に取り組みを進めることで、子ども達の教育活動 が充実し、子ども達と地域とのつながりが深まり、学校を中心とした地域のネットワーク が形成され、地域社会の活性化にも寄与できる。

【令和3年度評価】11月末現在で2回の学校運営協議会を開催。不登校等の学校課題につい て、学校・保護者・地域の立場で協議した。昨年度より始まった地域人材を活用した伝統 文化に関する学びも継続している。地域とともにある学校づくりに向けての体制が整備し つつある。

6. 財源の説明

【県支出金】73千円(学校家庭地域連携協力推進事業費補助金)※国1/3・県1/3・町1/3 【一般財源】86千円

【尹未其内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	113	113	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	4	4	26 公課費		
12 委託料	37	37	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	159	159

(畄位, 千田)

_【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020802202	学校家庭地域連携協力推進事業費補助金	73	153

【無助金】					
補助金等の名称	鳥取県学校・家庭	6 ● 捌1武:曲1集1	<b>岛力推進事業費</b>	補助金	
補助基本額	110	補助率	66.0%	補助金額	73

【美施計	画】		
	部		実施計画
実施	章	150	計上額
計画	節	130	
	細節		

09款 03項 01目 015000000事業 コミュニティ・スクール推進事業

# 歳出予算事業概要書

<u> </u>			コツ1 <del>丼</del>											( <del>+</del>   <u> </u> ·   1   1)
款	09	教育費	ŧ	93 中学村	交費		目	02   教	育振興費		所属 0101012	600-0000   孝	<b>対育総務課</b>	
	大	0040	要・準要保護生徒就学	学援助費	(作	簡略番号:	014531)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
業	中								事 業 費	7, 103	7, 056	47	5, 252	5, 099
**	1,1,							財	国庫支出金					
	細							和	県支出金				1, 513	
業	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続		臨·経	経常	一片	地方債					
E費[	区分	未設定	Ē	事業の種類未	設定			=0	その他					
助単犭	蚀区分			目的区分 教	-中学校費			ᇌ	一般財源	7, 103	7, 056	47	3, 739	
# 4	14 TO 11 ⊐	Ξ1						7 -	5 ** #	·	·	•	·	•

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

# 【事業の概要】

町立中学校の生徒の家庭を対象に、経済的に困難な保護者に学用品費、通学用品費、新入学用品費、学校給食費、修学旅行費、PTA会費などを援助するものである。

#### 【事業の必要性】

対象は、生活保護受給世帯、児童扶養手当の支給を受けている世帯などで、学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとともに、生徒の健やかな学校生活を支援する必要がある。

## 2. 根拠法令

湯梨浜町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

### 【本年度の計画】

教育委員会で認定した保護者に対し、学用品費、通学用品費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、校外活動費、学校給食費などを支給する。

令和4年度の対象者見込み数 56人 (湯梨浜中46人 区域外1人 追加9人)

## 【事業の効果】

学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとと もに、生徒の健やかな学校生活を支援することができる。

### 【令和3年度評価】

学校教育にかかる費用の一部を援助することにより保護者の経済的負担を軽減するとともに、生徒の健やかな学校生活を支援することができた。また、新入学用品費については入学前支給を行った。

令和3年度の対象者数 R3.12.15現在 49人 (湯梨浜中48人 区域外1人)

6. 財源の説明

【一般財源】7.103千円

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	7, 103	7, 103
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7, 103	7, 103
【特定財源の内訳】			_		

(畄位, 壬田)

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
Fibri A T				

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【宝施計画】			

【夫他訂】	<b>쁴</b> 』		
	部		実施計画
実施	章	150	計上額
計画	節	130	
	細節		

09款 03項 02目 004000000事業 要・準要保護生徒就学援助費

令和 4年度 001 一般会計 业加工管

# 歳出予算事業概要書

年			当初予算					-							(単位:千円)	)
款	09	教育星	貴	項 03 中	学校費		目	02   君	教育振興	巊費		所属 0101012	2600-0000 教	<b>枚育総務課</b>		_
	大	0044	特別支援教育就学奨励費	•		(簡略番号	÷: 014563)		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	Í
事業	中								事 業	費	1, 539	1, 708	△169	1, 271	1, 00	õ
井木	小							財	↓ 国庫3	支出金	769	853	△84	635		_
	細							源	┱│ 宗又	出金				- 		_
【業	期間	令 4.	4. 1~令 5. 3.31	新規·継続		臨·経	経常	人		方債				- 		_
圣費	区分	未設定	È	事業の種類				訴	- し そ (	の他						_
助単	独区分		_	目的区分	教-中学校	費			一般	財源	770	855	△85	636		_
7 由 3	는 1011 년	<b>ਜ</b> ₹							古光井。	+-=□ <b>1</b>						Ť

### 【事業概要】

## 1. 事業の概要と必要性

### 【事業の概要】

- ①町立中学校の特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学用 品費、修学旅行費、学校給食費などの一部を援助する。
- ②他校の通級指導教室に通学する生徒の保護者に対し、交通費の全額または一部を助成す ることにより、保護者の経済的負担を軽減する。

### 【事業の必要性】

特別支援学級に在籍する生徒の学校教育にかかる費用の一部を援助することにより、生 徒一人一人の状況に応じた学習指導及び可能性を引き出す支援を行うとともに、保護者の 経済的負担の軽減を図る。また、他校の通級指導教室に通学する生徒の保護者に対し、交 通費の全額または一部を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減する。

# 2. 根拠法令

特別支援学校への就学奨励に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

### 【本年度の計画】

- ①特別支援学級在籍の生徒:対象生徒の保護者に学用品費、通学用品費、新入学用品費、 修学旅行費、校外活動費、学校給食費などを援助する。
- ②他校の通級指導教室に通学の生徒:対象生徒の保護者に対し、交通費の全額または一部 を助成する。

### 【事業の効果】

保護者の経済的負担を軽減するとともに生徒の健やかな学校生活を支援することができ る。

### 【令和3年度評価】

特別支援学級及び他校の通級指導教室に通学する生徒の保護者に対し、対象経費の全額 または一部を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】769千円(特別支援教育就学奨励費補助金)

【一般財源】 770千円

=	37	111/0// 124		17111-9 010101	-000 0000 13/	(   1 mg, 202 b) k	
ľ		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
ſ		事 業 費	1, 539	1, 708	△169	1, 271	1,063
Ī	財	国庫支出金	769	853	△84	635	
	源	県支出金					
	内	地方債					
	訳	その他					
	ᇌ	一般財源	770	855	△85	636	
•	【事	業費内訳】					

【尹未其内训】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1, 539	1, 539
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,539	1,539

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020502002	特別支援教育就学奨励費補助金	769	853

【補助金】					
補助金等の名称	特別支援教育就学	奨励費補助会	金		
補助基本額	1, 539	補助率	50.0%	補助金額	769

【美施計	山】		
	部		実施計画
実施	章	150	計 上 額
計画	節	130	
	細節		

09款 03項 02目 004400000事業 特別支援教育就学奨励費

令和 4年度 001 一般会計 当初予質 現年

# 歳出予算事業概要書

款	09	教育費	項   03   中学校費	目	03 記	吾学指導外国青	<b>手年招致費</b>	所属 01010126	500-0000 教	育総務課	
	大	0001  外国青年招致事業		(簡略番号:023808)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
車業	中					事 業 費	9, 018	11, 917	$\triangle 2,899$	12, 060	9, 218
尹禾	小				B→	国庫支出金		1,848	△1,848	4, 323	
	細				沼	県支出金					
事業	期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規·継続 継続	臨·経 経常	源内	地方債					
経費l	区分	経常的経費	事業の種類  未設定		記	その他					
補助単独	虫区分		┃ 目的区分 ┃ 教-中学校	費	訓	一般財源	9,018	10,069	$\triangle 1,051$	7, 737	

### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

## 【事業の概要】

湯梨浜中に外国語指導助手を1名配置し、湯梨浜中と泊小を兼務し、中学校英語教育と 小学校外国語・外国語活動の充実を図る。また、東郷小にも1名配置し、羽合小と東郷小 を兼務する。併せて地域における英会話教室など、国際交流活動にも寄与していく。

### 【事業の必要性】

児童生徒が国際社会の中でたくましく生きていけるよう、英語圏の指導助手のネイティ ブ・イングリッシュ(自然な英語)に直接触れることで、豊かな国際感覚と、積極的に英 語によるコミュニケーションを図ろうとする意欲を育むために必要である。

2. 根拠法令

湯梨浜町招致外国青年就業規則

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

## 【本年度の計画】

外国語指導助手を2名配置し、中学校での英語授業の補助や、小学校における外国語・ 外国語活動の補助、あるいは地域での英会話教室等の国際交流活動を行う。

### 【事業の効果】

直接英語圏の指導助手に接し、自然な英語に触れることで、小・中学生の英語学習の充 実を図るとともに、国際社会に生きる国際感覚豊かな児童生徒を育成する。さらに、地域 の人々が外国語に慣れ親しむ機会を持つことで、言語や文化への体験的な理解が深まると ともに町民の国際交流活動を推進することができる。

### 【令和3年度評価】

各学校で直接ALTと会話をしたり、ネイティブな発音を聞いたりすることにより、英語 学習の充実を図ることができた。

6. 財源の説明

【一般財源】9,018千円

		<b>华十及</b> 3 70	的十尺二的	10+X	的十尺机可	的飞牛及从开	
	事 業 費	9, 018	11, 917	$\triangle 2,899$	12, 060	9, 218	
財	国庫支出金		1,848	△1,848	4, 323		
源	県支出金						
内	地方債						
訳	その他						
訓	一般財源	9, 018	10, 069	$\triangle 1,051$	7, 737		
[ ]	【事業費内訳】						
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定	
Λ1	土けま川	7 04/	7 040	10 八十田立唯 7	曲		

(単位・千円)

【争耒貸內訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	7,040	7,040			
02 給料			17 備品購入費	60	60
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	741	741
04 共済費	1, 063	1,063	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	44	44	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	70	70	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	9,018	9,018

	【特定財源の内訳)				
Ī	財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
Ī	国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		1,848
ſ					
Ī					
Ī					
I					
Ī					
Ī					
Ī					
Ī					
ľ					

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
F-14-14-1			

【美肔計	쁴】		
	部		実施計画
実施	章	150	計 上 額
計画	節	130	
	細節		

09款 03項 03目 000100000事業 外国青年招致事業

电化時

# 歳出予算事業概要書

款   09   教育費   項   04   社会教育費	目	01 才	社会教育総務費		所属 010101	2600-0000 教	育総務課	(事位,1円)
<b>                                    </b>	5257)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業中小			事 業 費	2, 092	6, 973	△4,881	8, 120	27, 800
事未   小		財	↓ 国庫支出金					
細		源	5   宗文出金					
<b>事業期間</b>   令 4. 4. 1∼ 令 5. 3.31 <b>  新規・継続   継続   臨・経   臨</b>	時	人	, 地力限	1,800	5, 900	△4, 100	5, 800	
経費区分   未設定   事業の種類   未設定		訴	, その他					
補助単独区分   教一社会教育費			一般知识	292	1, 073	△781	2, 320	
【事業概要】		[	事業費内訳】					
1. 事業の概要と必要性			節	本年度要求	本年度査定	節		本年度査定
【事業概要】			1 報酬			16 公有財産購入	費	
◇羽合西コミュニティー施設体育館トイレ改修工事			2 給料			17 備品購入費		
体育館内の和式トイレを洋式トイレに改修する。		0;	3 職員手当等			18 負担金、補助及び交	ど付金	
【事業の必要性】			4 共済費			19 扶助費		
トイレ洋式化により当該施設利用者の利便性向上が図られる。			5 災害補償費	구 ^		20 貸付金	- tale A	
			6 恩給及び退職年	<b>丰金</b>		21 補償、補填及び賠		
2. 根拠法令		0	7 報償費			22 償還金、利子及び割 23 投資及び出資		
湯梨浜町コミュニティー施設の設置及び管理に関する条例		00	8 旅費 9 交際費				並.	
3. 用地の状況			9 文除負 0 需用費	20		24 積立金 25 寄附金		
3. 角地以私机			0 而用負 1 役務費	20	200	26 公課費		
4. 基本計画との関連			1 仅份負 2 委託料		1	27 繰出金		
4. 塞季前回との展達   【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり			2 安元47 3 使用料及び賃何	<b>共</b> 米江		21 株田玉 予備費		
			4 工事請負費	1, 89	2 1,892	1 畑 貝		
5. 本年度の計画効果		1.	5 原材料費	1,00	1,002	合 計	2, 09	92 2, 092
【本年度の計画】			<u> </u>	1	1	н н	2, 0.	2,00
体育館内の和式トイレを洋式トイレに改修する。			財源	1 科目コード		科目名称	本年度当	切┃前年度当初
【事業の効果】			地方債	21010603001		西コミュニティ施設体育館改修		5, 900
トイレ洋式化により当該施設利用者の利便性向上が図られる。			地方債	21010603014	緊急防災·減災事業債(羽	合西コミュニティ施設トイレ改修	事業) 1,80	
【令和3年度評価】			=,,,,,				,	
羽合西コミュニティー施設の体育館内照明器具のLED化、庇改修など、コミュニテ	ィー							
施設の適正な管理を行った。								
6. 財源の説明								
【地 方 債】1,800千円								
(緊急防災・減災事業債(羽合西コミュニティ施設トイレ改修事業)	)							
【一般財源】 292千円		L	7 L h = 1 A 7					
			補助金】					
		補	助金等の名称					

補助率

補助金額

**[153**]

実施計画

計上額

(畄位, 壬田)

補助基本額

部

章

節

【実施計画】

実施

計画

当初予算

# 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款 ┃ 09   教育費                         項 ┃ 04   社会教育費		目
┃大┃0261  旧東郷中学校管理運営臨時経費 (簡■	各番号:03	88888)
事業中		
** 小		
細		
事業期間  令 4. 4. 1~令 5. 3.31     新規·継続    継続   臨	·経	時
<b>経費区分</b>   経常的経費		
補助単独区分   打的区分   教一社会教育費		

## 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

### 【事業の概要】

旧東郷中学校の解体工事並びに東郷体育館の施設改修及び駐車場等の整備、これに係る 工事監理を実施する。本事業は、R3~5年度の継続事業である。

## ※3か年事業費総額 245.350千円

令和3年度年割額4,762千円(教総4,762千円)、令和4年度年割額236,848千円

- (教総214.934千円・生人21.914千円)、令和5年度年割額3.740千円(教総3.740千円)
- ◇旧東郷中学校の解体工事並びに東郷体育館の施設改修及び駐車場等整備工事 233.130千円
- ◇工事設計・監理委託業務 4,543千円
- ◇残置物処分費 3.937千円
- ◇地盤変動調査業務 3.740千円

#### 【事業の必要性】

旧東郷中学校跡地を最大限に活用するために必要である。

#### 2. 根拠法令

地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

旧東郷中学校の解体工事並びに東郷体育館の施設改修及び駐車場等の整備、これに係る 工事監理を実施する。なお、解体工事は令和5年3月中旬頃に完了する予定である。

### 【事業の効果】

旧東郷中学校跡地を最大限に活用することができる。

### 【令和3年度評価】

旧東郷中学校解体工事の変更修正設計及び残置物の処分を行い、解体工事及び地盤変動 調査に着手した。

6. 財源の説明

【地 方 債】204.100千円(合併特例事業債(東郷中学校解体事業))

【一般財源】 10.834千円

01	社	会教育総務費		所属 0101012	2600-0000   教	育総務課	(     ,
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事 業 費	214, 934	157, 242	57, 692	4, 762	7, 194
	財	国庫支出金					
	源	県支出金					
	内	地方債	204, 100	147, 400	56, 700	700	
	訳	その他					
	叭	一般財源	10, 834	9,842	992	4, 062	

【事業費内訳】

_	【于不具门叭】					
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
	01 報酬			16 公有財産購入費		
	02 給料			17 備品購入費		
	03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
	04 共済費			19 扶助費		
	05 災害補償費			20 貸付金		
	06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
	07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
	08 旅費			23 投資及び出資金		
	09 交際費			24 積立金		
	10 需用費			25 寄附金		
	11 役務費			26 公課費		
	12 委託料	3, 718	3, 718			
	13 使用料及び賃借料			予備費		
	14 工事請負費	211, 216	211, 216			
	15 原材料費			合 計	214, 934	214, 934

【特定財源の内訳】

E 137C MINOR OF 1 JULY				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	
地方債	21010603007	合併特例事業債(東郷中学校解体事業)	204, 100	147, 400

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	╽が補助率	補助金額	

【実施計画】

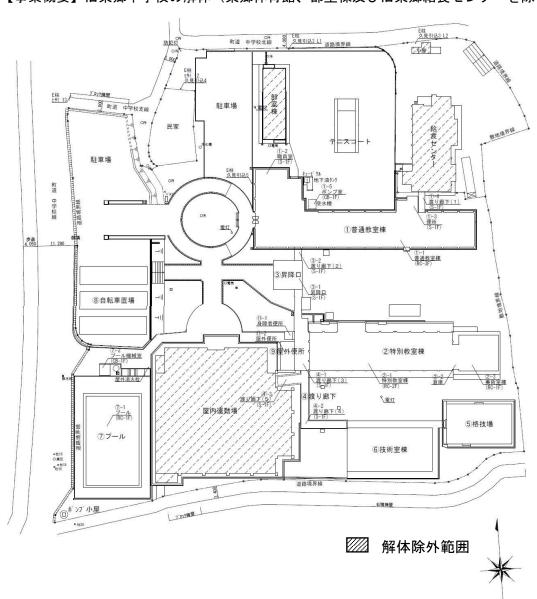
	部		実施計画
実施	章	152	計 上 額
計画	節	100	
	細節		

09款 04項 01目 026100000事業 旧東郷中学校管理運営臨時経費

# (歳出予算事業概要書補足資料)

# 【事 業 名】旧東郷中学校管理運営臨時経費

# 【事業概要】旧東郷中学校の解体(東郷体育館、部室棟及び旧東郷給食センターを除く)及び東郷体育館の施設改修等



# ※概 要

3か年継続事業。旧東郷中学校のうち東郷体育館、部室棟及び旧東郷給食センターを除く施設の解体並びに東郷体育館の施設改修及び駐車場等の整備を行う。また、これに係る工事監理、地盤変動調査を実施する。

※3か年事業費総額 245,350千円工事費 233,130千円

工事設計・監理費 4,543千円

残置物処分費3,937千円地盤変動調査費3,740千円

【令和3年度年割額】4,762千円

教総4,762千円

【令和4年度年割額】236,848千円

教総214,934千円、生人21,914千円

【令和5年度年割額】3,740千円 教総3,740千円

# ※主な施設の構造・解体面積

# 旧東郷中学校

特別教室棟 RC 2階建·平屋建 919.77㎡

格技場 S 平屋建 204.24㎡

普通教室棟 RC 3階建ほか 2,043.59㎡

昇降口棟 S 平屋建 72.42㎡

技術棟 RC 平屋建 288.00㎡

プール (機械室含tr) RC、CB平屋建 760.70㎡

屋外トイレ RC 平屋建ほか 36.84㎡

渡廊下棟 1 S 平屋建 73.11㎡

渡廊下棟 2 S 平屋建 54.38 m²

渡廊下棟3 S 平屋建 15.41㎡

自転車置場 (3施設) S 平屋建 216.00㎡

### 東郷体育館

消防設備·給排水施設改修 一式

# ※今後のスケジュール

地盤変動調査実施中。工事は令和4年3月頃発注予定(工期は1年程度)。

# 歳出予算事業概要書

/ YY / L		-	ш,	\
(単位	•	千	ш	1
\ <del></del> 11/				,

款	09	教育售	<b>基</b>	項 04 社	上会教育費		目	0]	_  社	会教育総務費	劃
	大	0263	旧北溟中学校管理運営臨	<b>导経費</b>		(簡略番号	: 038836	)		区 分	Γ
事業	中									事 業 費	Ī
尹未	小								財	国庫支出金	
	細								源	県支出金	
事業基		令 4.	4. 1~令 5. 3.31	制規·継続		臨·経	臨時		内	地方債	
経費	≅分	経常的	<b>勺経費</b>	事業の種类					訳	その他	
補助単独	区分		_	目的区分	教-社会教育	膏費			八	一般財源	

#### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

### 【事業の概要】

旧北溟中学校・羽合体育館の解体及び北溟体育館の改修が完了したことに伴い、調査対 象建物の地盤変動調査(事後調査)を実施する。本事業はR2~R4年度の継続事業である。 ※3か年事業費総額 363.683千円

- 令和2年度 935千円(教総935千円)
- ・令和3年度351,568千円(教総291,491千円・生人60,077千円)
- ・令和4年度 11.180千円(教総11.180千円)
- ◇解体工事監理委託業務 5,907千円 ◇解体工事修正設計業務 935千円
- ◇校舎等解体工事 343.299千円 ◇地盤変動調査委託業務 11.180千円
- ◇残置物処分業務 2.362千円

## 【事業の必要性】

工事完了後の調査対象建物の損傷の状況等を調査するために必要である。

### 2. 根拠法令

地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び明日を拓く ひとづくり

5. 本年度の計画効果

### 【本年度の計画】

調査対象建物の地盤変動調査(事後調査)を実施する。

#### 【事業の効果】

解体工事完了後に建物の損傷状況等を調査し、その損傷等が本工事によって生じたもの か因果関係を証明することができる。

### 【令和3年度評価】

旧北溟中学校・羽合体育館の残置物処分、解体工事及び北溟体育館の改修工事並びにこ れらに係る監理を行った。

6. 財源の説明

【一般財源】 11,180千円

1 J.T.	. 女狄月心劝多	Į	777周 0101014	2000 0000 3	日心切休	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	11, 180	335, 598	△324, 418	291, 491	935
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債		318, 800	△318, 800	274, 600	
訳	その他					
ᇌ	一般財源	11, 180	16, 798	$\triangle 5,618$	16, 891	

**前屋 0101019600-0000 | 数**有級發理

【事業費内訳】

【					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	11, 180	11, 180			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	11, 180	11, 180

【特定財源の内訳】

E 1 1 /C // 1 // 1 / 1 / 1 / 1				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010603006	合併特例事業債(北溟中学校・羽合体育館解体事業)		318, 800

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章	152	計 上 額
計画	節	133	
	細節		

09款 04項 01目 026300000事業 旧北溟中学校管理運営臨時経費